

LION'S CLUB

我々は、世界最大の奉仕クラブ組織です

ライオンズ 信濃

334-E地区

「我がクラブのライオンズレガシー」

第一回 3R編

武田キャビネット構成員就任挨拶

武田ガバナー誕生!

第99回ライオンズクラブ福岡国際大会参加レポート

がんばれ!

南阿蘇村応援
アクティビティレポート



2016.7~2017.6
VOL.42-NO.1

334-E地区 ガバナースローガン
獅子魂よ 永遠なれ! Lion's Spirit Forever!



「百年の力」より強く より高く 新たなる改革を
“Our Centennial Success” Be Greater and Higher Time for Innovation

「百年の力」
より強く
より高く
新たななる改革を



“Our Centennial Success”

Be Greater and Higher Time for Innovation

就任のご挨拶

第99回福岡国際大会において増田悌造ガバナーよりエレクトリボンを外していただき、ここに2016-2017年度334-E地区41代ガバナーに就任しましたことは、大変な名誉であり、私にとっては感動の一瞬でありました。その反面2686名の会員のリーダーとして「We Serve」をモットーにライオンズの高揚に努めていく責任の重さを痛感しております。

1917年メルビン・ジョーンズにより創立されたライオンズクラブは今年度100周年を迎えます。諸先輩方の輝かしい歩みに対し、敬意と感謝の念を禁じえません。しかしながらこの激動の時代の流れの中で、その時々の変化に対応できない組織は消滅する運命にあります。

私たちは、今までの100年間に培われた奉仕の心と行動を、これからの100年に向けて、今まで以上に強固に、そして崇高な精神を堅持しつつ、変えるべきは変えていく勇氣が必要であります。

私たちライオンズは奉仕活動を通じあらゆる人々に希望と勇氣を与える事により、平和と調和を育ててきました。この「We Serve」をモットーに新たな100年に向けて確実な一歩を歩んで参ります。

100周年を迎えるにあたり、次世代へつなげるべき記念奉仕活動を推進していきます。また、2年後にはライオンズ国際協会初の女性国際会長が誕生します。海外のライオンズクラブでは女性会員が圧倒的に多く活発に奉仕活動を行っております。我々は女性会員が活躍できるクラブ運営のお手伝いと会員増強に努めて参ります。

我々にあたえられた責任は多大であります。334-E地区の発展とライオンズの高揚のため全力を尽くす所存であります。

結びに、各ライオンズクラブの益々のご発展と、会員の皆様方のご活躍、ご健勝を心より祈念申し上げます。就任の挨拶といたします。

100年の力

DISTRICT 334-E GOVERNOR
2016-2017年度 334-E地区ガバナー

武田 善彦

(松本LC)



基本方針

1

100周年奉仕活動の 継続と推進

2

GMT.GLT.FWT.の 推進強化

〈会員増強〉

女性会員が活躍できる
クラブ運営をめざす

〈指導力育成〉

今後リーダーと成りえる
若手ライオンの育成

3

継続事業の 更なる推進と強化

長野県連携協定による 事業の継続

ライオンズクエスト ワークショップの実施

LCIF献金と交付金の 有効的活用による 奉仕活動の実施

日本・フィリピン合同医療 奉仕活動の実施

国際会長テーマ

「次なる山を目指して」

2017年ライオンズの力が終結



2016～2017年度
国際会長
ボブ・コーリュー



最近、キャシー・シングルトン女史はライオンズ国際協会宛にEメールを送りました。彼女が米国・ミズーリ州スプリングフィールドの小学校1年生だったとき、ライオンズクラブは彼女に眼鏡を届けました。彼女から次のような素敵なメールを頂きました。「初めて木々の1つ1つの葉っぱが明瞭に見えたときに感じた喜びは今でもよく覚えています。この世界に存在する無限の美しさを見ることができて心から感激しました。」「皆さんが私にしてくれたように、これからも他の多くの子供たちへのご支援を心より願っております」。

もちろんです、シングルトン女史。私たちは次の100年に向けて、これまでの100年と同様、これからも子供たちはもちろん、大勢の人々に奉仕活動を行ってまいります。100周年の年を迎え、過去に敬意を払うと同時に、将来の協会の発展に向けて取り組んでいきます。

ライオンズの長い歴史の中で、私たちは個人に対してだけでなく、しばしば地域社会全体に対してもインパクトを与えてきました。1964年の地震と津波で破壊されたアラスカ州のアフォグナック島では、住民のために新しい町を建設しました。また、牛で有名なテキサス州は非常に乾燥した土地で、町は頻繁に発生するプレーリーの山火事の脅威にさらされていました。そこで、リーキー市のライオンズは5年前、消防車を備えた消防隊を組織し活動を開始しました。さらに遡って1925年、ペンシルバニア州ヨーク市のライオンズが、学校不足の懸念から、豊富な蔵書を備えた巡回型の図書館の運営を始めました。過去100年のライオンズの出来事のページには、このような生活や暮らしを変え、時には生命を救うよう活動事例が数万件も記録されています。

私たちの100周年奉仕チャレンジの目標は、2018年6月までに1億人以上の人々に奉仕することです。現在、この目標に向けて順調に進んでいます。所属のクラブもぜひ「ご参加」ください。また、他の方法として、家族や友人を誘って一緒に奉仕活動を行ったり、地域社会でレガシー・プロジェクトを企画して、100周年記念を祝いましょう。参加方法については、Lions100.orgをご覧ください。

私は100周年記念の年に会長に就いたことを光栄に思います。大きな歴史の中で、皆さんがこの特別な瞬間にライオンであることに少しでも感動していただければと思っています。私たちは当協会の継続的な発展と強化に尽力することにより、今日の奉仕活動は何十年も先に影響を及ぼし、未来の世代により良い姿のライオンズクラブを残すことができます。



地区名誉顧問会議長
前地区ガバナー

L.増田 悌造 (長野千曲LC)

第99回福岡国際大会の閉会式をもって、2015年～2016年度地区ガバナーとして与えられた任務を終了させていただきました。

この間、地区内52クラブ会員の皆様には、地区ガバナースローガンとして「ライオニズムの誇りを未来へ」サブスローガンとして「新たなる存在へ、いま輝こう」を掲げ、8つの基本方針INNOVATION(新しい感覚で)のもとに数々の奉仕活動を行い、大きな成果と社会的な評価を高めて頂きましたことに、こころから敬意と深い感謝を申し上げます。

本年度は、ライオンズクラブ国際協会創立100年を迎えるにあたり、武田地区ガバナーのご推薦により地区名誉顧問会議長に就任致しました。

地区ガバナー在任中の見聞を生かし、今期地区ガバナー・アクティビティスローガン『獅子魂よ 永遠なれ「百年の力」より強くより高く 新たなる改革を』と基本方針を念頭に置き、地区内の融和と会員の皆様、そして社会的評価向上及び活性のために微力を尽くして参りたいと考えています。

ウィ・サーブの精神の下、ライオニズムは常に不変であるという信念を規範とし、関係各位のご支援とご協力をお願い申し上げ、52クラブ、2支部の会員の皆様のご活躍とご健勝をご祈念申し上げ就任の挨拶と致します。



キャビネット役員就任挨拶／第1副地区ガバナー



第1副地区ガバナー
L.山邊 正重 (上田城南LC)

第62回地区年次大会におきまして第1副地区ガバナーにご推挙頂きましたことたいへん光栄に存じます。昨年度は増田ガバナー、武田第1副地区ガバナーの下勉強をさせていただきました。

今年度、武田ガバナーの方針「百年の力」より強く より高く 新たなる改革を”にもありますように節目の年でもあります。

2014年度から実施されております「100周年記念奉仕チャレンジ」は5つの奉仕、2億人に奉仕とレベルアップされております。

武田ガバナーの基本方針を達成すべく微力ではありますが、お役に立てるよう第1副地区ガバナーとして任務をアグレッシブに果たして参る所存であります。

最後に会員の皆様には一層のご指導、ご協力をお願い申し上げますとともにご健勝とご活躍を祈念いたしましてご挨拶いたします。

キャビネット役員就任挨拶／第2副地区ガバナー



第2副地区ガバナー
L.菅沼 哲夫 (飯HILC)

2016年5月22日(日)長野県ホクト文化ホールにて第62回地区年次大会が盛大に挙行されました。その大会において1R推薦のもと第2副地区ガバナーに推挙されました。いまだに私のようなものに務まるだろうかといささか心配ではありますが、武田ガバナー、山邊第1副地区ガバナーの支えになり、ご指導を受けながら頑張ってお参ります。

英国のEU離脱という思いがけない展開でヨーロッパをはじめ世界各地で混乱が続いています。子供の貧困に関連して、全国に300か所の子ども食堂ができました。今やネット上で時空を超えて情報を手に入れ、意思の交換ができる時代になりました。人工頭脳の発達など、今後どんな世の中になるのか予測もつきませんがライオンズは100周年を迎えます。武田ガバナーの「獅子魂よ 永遠なれ!」のスローガンの下に334-E地区のライオン全員が結集してまいりましょう。長野県連携協定に基づいて阿部県知事がライオンズのメンバーになられたことは私どもにとりまして大いに励みになります。増田前ガバナーの絶大なるご声援によりL.佐藤義雄が国際理事

に立候補されています。来年のシカゴの国際大会に向けて334-E地区が一丸となって応援していきましょう。

最後に、キャビネットをはじめ各地区のライオンズクラブの更なるご発展と会員皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

キャビネット幹事就任挨拶



キャビネット幹事

L. 菊池 宏一郎 (松本LC)

第99回ライオンズクラブ国際大会が、無事終了し、武田キャビネットがスタートします。2016-17年度キャビネット幹事を仰せつかりました、松本ライオンズクラブ所属の菊池宏一郎です。このような大役が務まるのか大変不安ですが、一年間全力投球で職務に励んでまいりますので、ご支援よろしくお願い申し上げます。昨年、武田ガバナーより次期幹事の任を仰せつかり、前増田キャビネットの元1年間勉強してまいりました。キャビネットの何たるかも知らない自分ではありましたが、この間、皆様より数々の教えを受け少しは、成長できたのかなと思っております。本年度は、100周年 ガバナースローガンは、獅子魂よ 永遠なれ「百年の力」より強くより高く 新たなる改革をと、続いて、今まで以上に強固に、そして崇高な精神を堅持しつつ、変えるべきは変えていく勇気が必要です。と結んでおられます。この意を十分に理解し、100周年を歩んでまいりたいと考えます。基本方針の1番に「100周年奉仕活動の継続と推進」が掲げられています。継続事業推進の中で、変革・向上・進歩が感じられる・みられる1年を委員長・副幹事そして、キャビネットの皆様と創り込み進んでまいりたいと思います。まさにこの6月に英国がEUからの離脱の決定をしました。今後このことが全世界にどのような影響を与えるのかはわかり知れませんが、まさに、英国も変革を希望していたのかもしれない。離脱決定の国民投票の後、その影響の大きさに再度国民投票をとの声も上がっています。それほど変革は難しいのかもしれない。継続の中で改革 武田ガバナーの思いの実現に全力投球します。1年間よろしくお願いいたします。

キャビネット会計就任挨拶



キャビネット会計

L. 有賀 正 (松本LC)

2016-2017年度、武田善彦ガバナーのご指名により、地区キャビネット会計を拝命いたしました、松本ライオンズクラブ所属の有賀正です。

キャビネット会計という大役を仰せつかり、今更ながらその責務の重さに身の引締まる思いです。

さて、ご承知のとおりキャビネットの運営資金は、会員の皆様からの拠出される地区費等で賄われていますが、この資金額は、各ライオンズクラブの会員数が基礎となっており、残念ながらこの会員数は、昨今減少しております。

したがって、今期も大変厳しい予算ではありますが、お預かりします地区費等は、大切にかつ有効に使用させていただき、管理していくことが、最大の任務と考えます。

また、『獅子魂よ 永遠なれ「百年の力」より強く より高く 新たなる改革を』のスローガンの下、三つの基本方針を遂行すべく全力で使命を全うして参りますので、よろしくご指導ご協力をお願い申し上げますとともに、各ライオンズクラブの益々のご発展と、会員皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

ZC就任挨拶 1

ゾーン・チェアパーソン

1R1Z ZC

L.金子 好成(茅野LC)



今年度1ゾーンのZCを務めさせて戴く事になりました。武田ガバナーまた1ゾーンの皆様のご協力を戴きながら1年間の1ゾーンのライオンズ活動を進めて行きたいと考えております。ライオンズクラブは1917年に創設されて100周年となります。

また1ゾーンの4クラブでは過去の数年の間また後の数年で結成50周年を迎えます。

多くの先輩方が長年、ライオンズ活動を続け多くの歴史を作り、創始の思い私達に繋げていただきました。日本では、経済状況の変動、少子高齢化・大都市と地域との格差等、ライオンズ活動にとって種々の問題があります。

ぜひ多くの皆様のお力添いを戴きライオンズ活動が更に大きく地域及び世界に貢献できますよう、微力ながら私も皆様と共に努力していく所存でございます。

何卒、宜しくお願い申し上げます。

1R2Z ZC

L.沖田 智人(飯田赤石LC)



ライオンズクラブ創立100年を迎える記念すべき年に1R2Zのゾーン・チェアパーソンを拝命する事ができ誠に光栄に思います。予定者研修会、引継ぎ会等に参加しキャビネット役員の方々のお話を聴くなか、この大役に私に務まるか不安もありましたが私を信頼し推薦してくれた飯田赤石LCの為に私なりに精一杯努力しその任に当たる覚悟です。本年度地区ガバナーL.武田善彦はスローガンに“獅子魂よ永遠なれ! [百年の力]より強くより高く新たなる改革を”を掲げスタート致しました。ゾーン・チェアパーソンの役割としてガバナーの掲げたスローガン、基本方針をしっかりと胸に刻み諮問委員会、例会訪問を通し各クラブに伝え各クラブからの要望、提案をガバナーに伝達しクラブ運営に反映させクラブの活性化に協力する立場だと考えております。微力ではありますが今年一年パイプ役として努力していく所存です。何卒皆様のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

2R1Z ZC

L.芳川 順一(長野松代LC)



この度、ゾーン・チェアパーソンの大役を仰せつかり、責務の重さに身の引き締まる思いで一杯であります。浅学菲才の自分には大変重荷に感じますが、ゾーンの皆様のご指導を賜り、精一杯努力してまいる所存でございますので、年間どうぞ宜しくお願い致します。

武田ガバナーの基本方針にもありますように、一昨年よりスタートした百周年記念奉仕事業の「青少年の奉仕を促そう」「視力を分かち合おう」「食料支援をしよう」「環境を保護しよう」この四つの分野で、各クラブで、ゾーンで、リジョンで強調しあひながら、社会に役立つ奉仕活動に邁進して参りたいと思います。

この百年の間に、世の中も随分と変わりました。

ライオンズクラブも時代にあった奉仕活動をしていかないと、世の中の流れに取り残されてしまいます。地域社会から、ライオンズクラブに何が求められているのかわかりましょう。この意味からも、長野県連携協定による事業も頑張って実行したいとおもいます。

2R2Z ZC

L.穂澤 弘(飯山LC)



武田善彦ガバナーから2R2Zのゾーン・チェアパーソンの任命を受け、ライオンズ歴も浅く不安と責任を痛感しているところで。先輩ライオンズの皆様のお力添えを切にお願い申し上げます。

さて、今年度はライオンズクラブ国際協会設立100周年の記念すべき年度であります。ガバナースローガン「獅子魂よ 永遠なれ」及び基本方針に基きガバナーとゾーン内クラブのパイプ役として真摯に務めさせていただきます。又ライオンズクラブが更に地域から認知され、会員のステータスが上がり、ライオンズが昂揚し、ライオンズクラブが今後ますますの発展に向けた更なる100周年のスタートの一助になればますよう精一杯努めさせていただきますので、関係各位に重ね重ねお力添えをお願い申し上げます。一年間宜しくお願いいたします。

2R3Z ZC

L.大日方 尚(長野篠ノ井LC)



今年度2R3Zゾーン・チェアパーソンに就任しました長野篠ノ井ライオンズクラブ所属、大日方尚です。先日名古屋での研修会にて、ZCには基本方針なんてありません。理念を持たないことを理念とするみたいなのですと指導を受けました。ひたすらガバナーの方針をクラブに伝え、方針に添えないクラブがあれば行って会長に何とかお願いし、もめ事があればつまらないから止めろと言う。どこかで聞いたことのある言葉が良く似合う中間管理職と理解いたしました。なんだか張り合いの無い役職と思いましたが、かつての先輩で存在感が無いようだけ物事は誠に順調に進ませていたZCの方を思い出しました。名前は差控えますが、まさにこの人こそZCの職務を理解したZCの鑑だったのだと思えてきました。私もこのZCの足下付近にはたどり着けるよう努力したいと思っています。迫力はありませんが1年間どうぞよろしく申し上げます。

ZC就任挨拶 2

ゾーン・チェアパーソン

3R1Z ZC

L.永瀬 完治(松本LC)



この度、3R1Zのゾーン・チェアパーソンを務めさせていただく事となり、責任の重さを感じているところです。

3R1Zは、本年、松本ライオンズクラブ所属のL.武田善彦が地区ガバナーに就任されました。スローガンであります、本年は1917年メルビン・ジョーンズにより創立されたライオンズクラブが100周年を迎える記念すべき年であり、スローガンとして、獅子魂よ 永遠なれ!「百年の力」より強く より高く 新たなる改革を 掲げてスタート致しました。我々輩出クラブとしてガバナーズスローガン目標達成の為に鋭意努力して参りたいと思います。

ゾーン・チェアパーソンとして、ガバナー方針をゾーン内クラブに伝え、各クラブからの要望、提案等はガバナーに伝達し、各クラブが充実したクラブ運営ができる環境づくりを目指していきたいと思っております。

新たな100年に向かって、確実な一歩を3R・1Z4クラブと共存しながら、基本方針を推進強化して参りたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

3R2Z ZC

L.宮永 知春(大町LC)



この度3R2Zのゾーン・チェアパーソンを務めさせて頂く事になりました大町ライオンズクラブ所属宮永知春です。この重責を遂行出来るか不安ではありますが、私なりに努力を惜みず3R各ゾーンの皆様方のお手伝いが出来ればと考えております。

今年度、武田善彦地区ガバナーの掲げるスローガン「百年の力」より強く より高く 新たなる改革を」のもとにガバナーと各クラブとのパイプ役になれる様にと考えております。現実には、会員の減少(僅かずつの増強が見られる)と、会員の高齢化があります。この状況下で以前までの「We Serve」アクティビティの実行が難しくなりつつあります。複数クラブ・ゾーン単位での合同アクティビティを考えて行くことが、必要になって行くと思っております。今年度は、334複合地区大会も来ます。

所属の大町ライオンズクラブは、弱小クラブです。地区ガバナーをはじめリジョン・ゾーンの皆様のご指導・ご協力を頂きたくお願い申し上げますと共に、大町ライオンズクラブ一丸となって努力、邁進して行きたいと思っております。一年間宜しくお願い致します。

3R3Z ZC

L.塚原 嘉章(塩尻LC)



本年度、3R3Zゾーン・チェアパーソンを務めさせていただくこととなりました。

ライオンズクラブをとりまく状況は、大変厳しい昨今の中におきまして、当ゾーン各ライオンズクラブにおかれましては、それぞれに鋭意ご努力されておられますことに対しまして、心より敬意と感謝を申し上げます。

この度、ライオンズクラブ結成100年の節目を迎え、ここに改めてその原点を見つめ直す機会ととらえており、3Z各ライオンズクラブの皆様からの、前向きな忌憚のないご意見を頂きますよう期待をしております。

本年の武田地区ガバナー方針に従いながら3ゾーン各クラブと地区のつながりを図り、明るく楽しい魅力ある奉仕団体を目指して、会員増強にも繋げたいと考えています。

本年一年間、3Zライオンズクラブ会員の皆様並びに地区役員の方々のご指導ご協力を頂きながら、微力ながら尽くして参りたく存じますので、よろしくお願い申し上げます。

4R1Z ZC

L.辺見 政嗣(坂城LC)



この度、4R1ZのZCの大役を仰せつかり責務の重責に身の引き締まる思いです。今年度武田ガバナーの掲げる

「百年の力」より強く より高く 新たなる改革 のスローガンのもと、ガバナー目標を達成するために会員の連携と強調を強め実りある1年となるように全霊を捧げ実践と挑戦を怠らず取り組んで行きたいと思っております。

併せて4RはL.佐藤義雄国際理事の誕生とL.山邊正重次期ガバナーの試走ランの明るい年度です。先人が脈々と築いてこられたライオンズ精神を継承しつつ、これから迎える100年を創造した中で、目まぐるしく変わる社会環境に適應できる柔軟性を身につけ、必要とされるクラブや事業が求められます。

そのために、これからの時代に適合する「しなやかさ」を身につけ、武田ガバナーのもと、地区とクラブをつなぐ夢の懸け橋となるべく精進しますので、皆様の格別なるご支援と共に、ご協力を伏してお願い申し上げます。

4R2Z ZC

L.鈴木 健夫(軽井沢LC)



この度、4R2Zのゾーン・チェアパーソンを務めさせて頂く事になりました。

ライオン歴は18年目、そして会長も3回経験致しましたが、このような大役を仰せつかり、重責への緊張に加え、いざさが高揚も覚えています。さて、本年度はライオンズクラブ創立100周年の節目の年となります。その大事な節目を汚さぬよう務めさせて頂き、武田善彦ガバナーのご指導の下、ガバナー方針を十分理解し、ゾーン各クラブに確実に伝えていくと共に、奉仕活動を行い易いクラブ環境を整えることの役目をしっかりと果たしていきたいと思っております。

勿論、私ども2Zだけでなく同じリジョンのZCとも協力し、リジョンが垣根なく纏まり、来たる次年度のキャビネットを4R全体で盛り上げる序章の年にしなければと思っております。

私自身、若輩者で、力不足ではございますが、ゾーン5クラブメンバーの皆様のご協力を賜り、キャビネットの中間管理職として、この4R2Zの盛り上げ役に徹する覚悟でございますので、一年間よろしくお願い申し上げます。

地区コーディネーター就任挨拶

地区名誉顧問・元地区ガバナー・地区GMTコーディネーター

L.宮下 満栄(長野篠ノ井LC)



地区GMTコーディネーターをお引受け早くも2年(任期3年)が経過致しました。2013年10月にスタートした3年間の日本パイロットプログラムも前年度で終了したことになります。

3年間で755名(2016年6月現在)の増員を計ることが出来ました。これも会員皆様方のお蔭と厚く感謝を申し上げるところであります。但し前年度のみでは6月で多くの退会者が出たこともあって111名の増員となり、若干残念に思います。

今年度の会員増強はどうあるべきかを考えてみます。

親会員を増強させていくことは言うまでもありませんが、家族会員については更に増加させていくことは不可能と考えます。

そこで他の地区の状況を確認しつつ、武田地区ガバナーと相談し、クラブ単独で判断するのではなく、問合せ戴き対応していくことが望ましいと考えます。

残された1年、大変難しい判断を要求されてまいります。宜しく御支援、御協力の程お願い申し上げます。

地区GLTコーディネーター

L.吉澤 文男(伊那LC)



前年度に引き続き334-E地区武田ガバナーのもと、3年目の最後の年となる地区GLTコーディネーターを務めさせていただきます吉澤文男でございます。

この2年間複合地区等の会議等に出席させていただくなかで感じたことは、将来の質の高いリーダー教育等のやり方についてのレベルの差を痛感した2年間でした。

いかなる組織においても、成功のためには有能なリーダーの存在は欠かせません。グローバル指導力育成チーム(GLT)の目的は、リーダーを見出し、教育し、動機を高め、将来の指導者となりうる人材を拡充することにあります。

積極的な指導力育成のためには、GLTとグローバル会員増強チーム(GMT)は、会員増強と指導力育成の促進に向け、並行して機能して行かなければならないと思います。

任期満了の3年間の仕上げの年として、GLTの委員長さんと連携を深め、精一杯努力して参りたいと思います。

何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地区FWTコーディネーター

L.山浦 悦子(長野LC)



この度、地区 FWT コーディネーターという大役を仰せつかり、不安でいっぱいです。地区を活性化するため、責任を全うする所存です。

FWTは、ライオンズにおける、女性会員と家族会員との会、女性の目線でライオンズ奉仕活動をとらえ、自らを高めリーダーシップを育み、その奉仕活動に賛同する仲間を増やし、拡大していくことを目的とします。

まず、今年は身近で出来ることから進めていきたい。(無理をせず)

その①とし、こどもの貧困(フード・ドライブ) 食の奉仕活動②震災に備える活動(老人会等)③視力奉仕活動④セミナー⑤シンポジウム等です。

また、新しい考えの一つに、女性や家族会員が自宅で出来る奉仕活動も検討していきたいと考えております。

この一年、精一杯やらせて頂きますので皆さんのお力と、ご協力をお願い致します。

地区FWT副コーディネーター

L.尾上 よね子(諏訪湖LC)



前年度に引き続き、大役を拝命致しました。前年度は、FWT委員会で手さぐりの活動でしたが、28年2月に「ライオンズクラブ女性シンポジウム」を開催し、1部で中島副知事の基調講演「長野県の子育ての現状と行政の取り組みについて」をテーマに、県下の子供の貧困問題の対策と協力を求めるものでした。2部では、パネルディスカッションを行いました。パネラーとして中島副知事・長野商工会議所女性会会長・ガールスカウト長野県連盟長・ライオンズクラブ女性会員を迎えて「お母さんの力を引き出す～子育て支援、地域での取り組み～」をテーマに意見交換をしました。お話の中に「フード・ドライブ」、「子供たちの孤食」などFWT委員会で取り組めそうな奉仕があり、これからの方針を探し出せた感じが致しました。現代の進歩も変化も著しい中で、今までの奉仕が現代に合っているかと考えさせられました。前年度の手ごたえなどを参考にして、今年度は、会員増強に繋がる企画をしていきます。ガバナーズローガン「百年の力」より強くより高く「新たな改革を」を目指したいと思っております。外部の方々、ライオンズクラブ国際協会334-E地区 FWT委員会の活動を見て魅力を感じ、入会者がたくさん訪れて下さることを夢見ながら、新たな改革に繋がる活動をしたいと思っております。会員一同様のご協力のご指導をお願い致しましてご挨拶と致します。

地区名誉顧問・元地区ガバナー・地区100周年記念奉仕実行コーディネーター

L.佐藤 義雄(戸倉上山田HLC)



私たちの100周年に向けた多大なるご尽力に感謝いたします。同時に、クラブの懸命な努力を報告して頂きます様宜しくお願い致します。

協会創設100周年祭をライオンズの神髄である奉仕で祝おうと「100周年記念奉仕チャレンジ」がスタートしております。青少年・視力・食糧支援・環境の四つの奉仕分野で各クラブが事業を行い、それぞれ2500万人、計1億人に奉仕しようという挑戦です。又、レガシープロジェクトは2018年の6月までクラブ・ゾーン・地区などが地域におけるライオンズクラブの存在を高め、その後においてもライオンズクラブが100周年を迎えたことを認識し続けられる効果を狙っています。100周年記念会員増強賞は2015年4月からスタートしています。2018年6月まで行われ、新会員/新クラブが活動を続けている期間に基づきライオンズとライオンズクラブを累進的に表彰いたします。eMMR ServannAにログイン後、MyLCIIに各クラブの月末締めの奉仕活動を報告して下さい。報告をすると全て加点になります。

委員長就任挨拶 1

■地区会則・リサーチ・長期計画委員長

L.越 隆喜(明科LC)

この度、リジョンのローテーションにより地区会則・リサーチ・長期計画委員長、長野県連携協定推進室副室長を武田地区ガバナーより拝命致しました。微力ながら一年間務めさせていただきます。今年は、国際協会も100周年を迎え、まずは「We Serve」の歴史に心より敬意を表したいと思います。さて、当334-E地区もキャビネット事務局が固定化されリジョン一周を迎えました。経費の節約、事務の合理化等目的達成に努力をされたと思いますが、現実にはあまり変化がない現状です。本年は当委員会を中心に問題点を検討し改革すべき点を見直すべく考えております。若い世代に受け継ぐ為にも重要な次期と思われれます。今後武田地区ガバナーとも御相談申し上げ、また、関係各位の皆様のご御理解と御協力を頂きながら進めて参る所存でございますので一層の御指導宜しくお願い申し上げます。



■地区GMT委員長

L.小林 紀之(安曇LC)

本年度、地区GMT委員長を仰せつかり責務の重さを痛感しております。

今、私達を取り巻く社会環境は時代の変革や経済環境の悪化により決して良い社会状況ではありません。しかしながら、諸先輩方々の今日までの御務力、熱意を止めることなくさらに発展させなければなりません。

そして本年はライオンズクラブ100周年を迎え、大きな節目の年でもあります。これを機にL.武田善彦ガバナーの方針に則りGMT、FWTとの連携により正会員増強と同時にクラブの若返り化も考えなければと思います。今後推進にあたり各クラブ及びゾーン・チェアパーソンの皆様には御指導と御協力をお願い申し上げます。



■地区GLT・アラート委員長

L.宮園 幸男(明科LC)

この度、地区GLT・アラート委員長に就任致しました明科ライオンズクラブの宮園幸男と申します。獅子魂も永遠なれ「百年の力」より強く、より高く、新たな改革を、武田ガバナーのスローガンの通り今年ライオンズクラブ結成100周年を迎える記念すべき年になりました。委員長と致しましてはガバナーの基本方針にありますGMT・GLT、FWT、の推進強化を第一に、三委員会が強力なスクラムを組んで、会員増強特に女性会員の増員に力を入れ、又新入会員の育成は勿論の事、未来を託す若年ライオンの育成に力を入れてまいります。前年からの継続事業も引継いで参ります。委員の皆様のご協力無くしては実現出来ません。宜しくお願いします。



■地区FWT委員長

L.太田 伸子(白馬LC)

今年度、地区FWT委員長という大役を仰せつかり、大変戸惑っています。昨年、新しい委員会として発足し、L.山浦悦子委員長のご指導のもと、手探りでFWT委員を務めさせていただきました。事業も昨年度から引き継いだシンボジウムや、ワークショップなど計画してまいります。常に奉仕活動を念頭に、女性や家族の皆様にご理解を得て仲間になっていただきたい。女性、男性、メンバー問わず皆様に参加していただきたいと考えています。ライオンズクラブの奉仕活動を周知していただくための努力を惜しまず、地域社会に貢献できるよう邁進してまいります。皆様のご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



■地区PR・ライオンズ情報委員長

L.服部 公威(松本深志LC)

この度地区PR、ライオンズ情報委員長という大役を仰せつかり、その責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いです。ライオンズクラブが誕生してもうすぐ100年を迎えます。必携の中に、PRによって我々の奉仕が地域社会の共感と支持を得てだんだんと輪を広げていき、それが世界の国々へとつながり、社会が明るく世界が平和になるならばこれほど嬉しいことはない。ライオンズクラブのPRはこの「奉仕が奉仕を生む」ことを根本理念としている。非常に重要な事項であると記されています。活動や情報を発信し、広く地域社会にPR活動を一年間取り組んでまいりたいと思いますのでご理解とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



■地区会報編集委員長

L.百瀬 治(松本LC)

この度武田キャビネットの一員として、地区会報編集委員長という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。ガバナー方針に基づいた「ライオン信濃」を発行し、各クラブが地域に対して行った奉仕活動の成果を内外にアピールすると共に、来たる国際協会創立100周年に向け、会員の意識向上と各クラブの発展に寄与できるような情報誌を発行させていただき所存です。特に今期は、特別企画として各クラブがこれまでに地域で行ってきた奉仕の遺産「我がクラブのライオンズレガシー」を取り上げ、ガバナー基本方針にも掲げられた「長野県連携協定」の成果についても特集する予定です。会員の皆様のご指導とご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。



■地区国際関係・LCIF委員長兼大会参加委員長

L.恩田 弘志(松本アルプスLC)

本年度、ライオンズクラブ国際協会(LCI)は、100周年という記念すべき年にあたり、①この偉大な100年の軌跡を334-E地区の皆さんにご紹介させて頂きながら、シカゴ国際大会、香港OSEALフォーラムへのご参加を推進していこうと思います。②先の東北震災で日本のライオンズに交付されたLCIFの援助金は、今までに類を見ない膨大なものになり、先人達が毎年MUFを中心にドネーションを積み重ねてきたその行為が如何に偉大なものを交付される側に立て、初めて実感した会員も多かったのではないのでしょうか?本年度MUF2000を目標に皆様の協力をよろしくお願い致します。③今年42回目を迎えるJMM(日本・フィリピン合同医療奉仕活動)は、日頃の国内の奉仕活動では体感できないエネルギー、そして奉仕の原点の様なものに触れることのできる活動です。国内の活動に飽き足らない、又入会間もない若い会員の参加は、今後の活動の指針となる多くの経験を与えるものと思います。多くの会員の参加をお待ちしています。



■地区YCE第1委員長

L.小松 宏二(塩尻桔梗LC)

本年度、武田キャビネット地区YCE第一委員長を務めさせて頂き、塩尻桔梗LC所属の小松宏二です。さて、私達が担当させて頂くYCE事業には、地区として大変大きな費用が計上されます。このプログラムが、いかに大きな役割を担っているのか身の引き締まる思いを感じております。又、昨年第二委員長として一年間勉強させて頂き、今後検討しなければならない点も、多々あるなと実感致しております。本年は、武田ガバナーの元、色々な方々のご意見を頂き一つ一つ、このYCE事業がさらに青少年達にとり、より有意義になるよう努めさせて頂き、関係各位の御指導を宜しくお願い致します。又、本年YCE第二委員長の横山氏が、非常に行動力のある第二委員長で、YCE事業に革新を起こして頂けそうです。一年間宜しくお願い致します。



■地区YCE第2委員長

L.横山 篤司(小諸LC)

YCE第2委員長をさせていただき、横山です。初めての地区委員長をさせていただくということで大変光栄です。今年度は334-E地区で初のYCE-OB生を活用したキャビネットキャンプを開催します。第1・第2の委員方のお力をいただきながら開催する計画を現在進めています。YCEは青少年育成の肝となる事業と思っています。少しでもこの委員会を通して将来リーダーシップを担う人材を育成出来て、ライオンズクラブの奉仕活動の証となることを願いながら活動していきたいと思っております。ライオンズマンとしてはまだまだ未熟ですので、今後ともご指導ご鞭撻いただければ幸いです。



■地区視聴覚障がい者福祉・献眼・献腎・糖尿病教育委員長

L.吉田 満男(穂高LC)

目が見えず、耳が聞こえず、しゃべれない、この三重苦を想像できるであろうか。ヘレン・ケラーはこの三重苦を乗り越え、障がい者の人権擁護、障がい者の教育、社会福祉に立ち上がった女性であった。かつて3回来日してから70年経った今、各ライオンがもう一度原点に立ち返り、この人類愛をとり戻してはどうだろうか。眼球摘出は以前6時間以内でしたが、現在は10時間、場合によっては30時間以内でもよくなりました。亡くなられた方の目の角膜が多くの角膜の移植を希望している方のもとに届き、移植後目が見えるようになるのです。



委員長就任挨拶 2

■地区環境保全委員長

L.山本 浩司(松本深志LC)

今回、環境保全委員会の委員長をおおせつかりました、松本深志のL.山本浩司です。一年間よろしくお願ひ申し上げます。

来年はライオンズクラブが100周年を迎える年です。そこで、この一年間に、各クラブ単位または、ゾーン単位で地域の植樹を行って頂きたいと思っております。

地球温暖化で近年いろいろな問題が引き起こされています。CO2の削減を地道に行っていかなければならない事態です。

将来の世代に向け、今より環境が悪くならない為に、地域の行政とも連携しながら、植樹事業を進めていって下さい。

よろしくお願ひ申し上げます。



■地区レオ・青少年委員長

L.丸山 勝也(白馬LC)

レオ青少年委員長を仰せつかりました。1年間ご協力をお願い致します。

今般、子供達を取り巻く環境は豊かゆえ非常に厳しいものがあると私は思います。

フランスの思想家ルソーは子供達を不幸にする一番確実な方法はいつでも、なんでも手に入れられる事である..と言っています。

今物質的に恵まれている時代、子供達は何か心、精神的、体力的に非常に非弱な感じが致します。野心的、精神的に強い子供達を期待しています。各クラブ、地区、学校、各少年クラブ活動等連携し時代にあったボランティア・アクティビティを磨き地域と一帯となって進化をする事を期待します。継続は力なり。



■地区薬物乱用防止委員長

L.平林 正臣(塩尻桔梗LC)

この度 薬物乱用防止委員長をお引受けする事になりました。その責務の重大さを痛感し身の引き締まる思いです。地区ガバナー・スローガンのもと、一年間精一杯務めさせて頂く覚悟であります。最近の状況の中で毎月のように薬物乱用に関する報道がなされ、近年、特に薬物乱用の低年齢化が拡大傾向にある今日、薬物乱用防止教育認定養成講座を受講され認定をうけたライオンズ各位が率先して、小学校、中学校、高等学校へ向うて講師として薬物乱用の怖さ、そして誘惑から逃れる方法などをライオンズのメンバーとして身近な目線で日本の宝である君たちを心から愛し温かく成長を見守っている事を伝えてほしいと願います。クラブ員の皆さまの御協力と御理解を宜しくお願ひ申し上げます。



■地区ライオンズクエスト第1委員長

L.降旗 一路(松本中央LC)

昨年度は、飯田前第一委員長の下ライオンズクエストについて、色々教えて頂きました。しかしまだまだ第一委員長としては大変不安ではありますが、依田第二委員長はじめ特別委員の皆様に、ご指導・協力頂きライオンズクエストの普及促進に努力して行きたいと思っております。今年度よりライオンズクエストワークショップを年4回各リジョンで、必ず1回開催し10年間で1200名の先生方の受講を目標に定め、この活動を進めて参ります。ライオンズクエスト普及には、各クラブ単位での理解・協力が不可欠です。本年度、ライオンズクエスト認定説明員を4名輩出し、各リジョンにそれぞれ1名配置し、クラブ員のライオンズクエストの理解力向上の為、セミナーの開催を予定しております。一年間よろしくお願ひ申し上げます。



■地区ライオンズクエスト第2委員長

L.依田 誠一(小諸LC)

今回の委員長は2回目の委員長となります。1回目の時にはまだ、第2委員長のポストは無く結構なアクティビティを強いられた思いが脳裏をかすめます。ワークショップも回を重ねて第7回目が8月に開催されますので第1委員長はじめスタッフの皆様のパックアップさせて頂きます。私自身もまだまだ途上でございますので一緒に勉強をさせて貰いながらLQ(ライオンズクエスト)各リジョン毎に4名、私は4R担当認定説明員に成ろうと思っておりますが、また皆様にはお願ひに何う事があるうかと思っておりますので宜しくお願ひ申し上げます。



■地区IT委員長

L.上松 伸(松本アルプスLC)

この度、武田ガバナーのもと、地区IT委員長を仰せつかり、身が引き締まる思いと共に、責任の重さを痛感しております。

IT(情報技術)は、日々進化しております。本年度、334-E地区においても情報発信、事業PRなどITは極めて重要であり、ライオンズクラブの活動を各地域の皆様へ知って頂く為の有効な手段となる事を強く認識しております。

具体的には、334-E地区のホームページ強化のみならず、各クラブホームページ及びフェイスブックによる情報発信の強化に努めて参りたいと思っております。併せて、引き続き会報とPRとITの協調協同態勢による情報発信にも力を注いで参ります。どうぞ一年間、よろしくお願ひいたします。



■地区献血・骨髄移植委員長

L.安保 隆充(松本中央LC)

地区献血・骨髄移植委員長に任命されて、どのような仕事があるのか心配していたのが現実でしたが、前委員長からの引継事項を見て頂き、自分の心の中の不安が少しは楽になった反面、頑張りたい気持ちも湧いてきました。

ライオンズと言えば献血、献眼という代表的な奉仕活動でもあり、身を引締めて活動したいと決心しました。毎年行っていた臓器移植啓発キャンペーンは、長野県腎臓病患者連絡協議会(県腎協)からの申し入れにより、本年度の街頭キャンペーンは県腎協単独で行うこととなりました。したがって、今期は献血・骨髄移植に特に力を注ぎ、献血活動では若者へのPRに力を入れ、骨髄移植では、ドナー登録者の増加に力を注ぎたいと考えています。



■地区年次大会委員長

L.篠田 徹(松本LC)

この度、武田キャビネットの一員として、地区年次大会委員長の大役を仰せつかり、責任の重大さを痛感しております。武田地区ガバナーの「百年の力」より強くより高く、新たな改革を 又三項目の基本方針の理念のもと、3R14 ホストクラブの総力を持って望みたいと思っております。皆様の英知と努力の総力で築かれた輝かしい奉仕活動の集大成として、互いに讃え合う場でありたい。第63回地区年次大会が2017年5月14(日)セイジ・オザワ松本フェスティバル会場でありキッセイ文化ホールにて開催予定です。

334-E地区の一年間の成果を総括発表する時であります。一人でも多くの皆様の参加を心よりお待ちしております。



■長野県連携協定推進室室長

L.北川 哲男(長野みすずLC)

長野県連携協定推進室は、2年目の活動に入ります。昨年度は、活動初年度ということもあり、圏中模索のスタートでありましたが、ライオンズクエスト進展への支援、信州あいさつ運動への地区を挙げての参加など県との連携の実を上げることができたもの自負するところであり、また、連携を機として長野県知事阿部守一が長野ライオンズクラブに名誉会員として入会されたことも朗報でありました。本年度は、武田地区ガバナーの基本方針に則り、これまでの活動(事業)を更に進展させることへの支援を第一に、新たなテーマとして「子どもの貧困問題」への取り組みの検討を進めること、また、昨年度中に実現した地区内48クラブの市町村との連携協定の具体的な推進へ支援することを目標として活動しつつ、ライオンズクラブ100周年とその未来に相応しい奉仕活動を探索する推進室でありたいと考えているところでございます。地区役員及び地区内各クラブの更なるご理解のほどを切にお願ひ申し上げ、就任のごあいさついたします。



副幹事・副会計就任挨拶

副幹事兼地区運営委員長

L.堀川 喜晴(松本アルプスLC)

本年度、武田キャビネット構成員として、副幹事兼地区運営委員長を仰せつかりました松本アルプスライオンズクラブ所属の堀川でございます。

担当委員会は、地区レオ・青少年委員会と地区薬物乱用防止委員会です。仕事の内容も解らないまま大役をお受けしました事に責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いです。

先輩の皆様方のご意見をお聞きし、各委員長と共に目標達成に向け、微力ではありますが、お役に立てるよう1年間全力で務めさせていただきます。

会員皆様方のご指導、ご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。



副幹事兼地区協力委員長

L.平林 善夫(松本深志LC)

この度、副幹事兼地区協力委員長に就任いたしました、平林善夫です。責任の重さを痛感し身の締まる思いです。担当委員会は国際関係・LCIF委員会で、恩田委員長の補佐役として精一杯務めさせて頂く所存です。

国際関係の事業は主に日本フィリピン合同医療奉仕活動です。この事業は334E地区会員全体の意思疎通を果し、奉仕活動について考える機会を与えてくれる有意義な活動と考えます。この事業が何事もなく、成功裏に終わるよう努力したいと思います。又、LCIF 200口献金につきましては会員の皆様方に内容・現状を知ってもらう様に務め、目標を達成してゆく所存です。最後に会員各位の御支援御協力を宜しくお願いいたします。



副幹事兼地区計画委員長

L.有賀 大二(松本中央LC)

本年度、武田キャビネットの構成員の一員として、副幹事兼地区計画委員長を拝命致しました。何分にも不慣れですが、全力で頑張っていきたいと思っております。

担当する委員会は、ライオンズクエスト特別委員会、地区献血・骨髄移植委員会です。ガバナー基本方針に基づき、各委員会が、計画目標を達成出来ますように、盛り上げていきたいと思います。

会員の皆様のご支援ご協力よろしくお願い致します。



副幹事兼地区情報委員長

L.宮澤 民雄(安曇LC)

この度、武田善彦キャビネットの一員として副幹事兼地区情報委員長を仰せつかりました。副幹事としての担当は、PR・情報委員会、会報編集委員会、IT委員会の三委員会の重要ポストであり、責務の重大さに唯々身の締まる思いです。

会員の減少とクラブの停滞が叫ばれる昨今、会員の増強とクラブの活性化こそが重要課題です。その為には、新聞、テレビ、ラジオ、インターネット等あらゆる情報媒体を利用し、ウィサーブ精神を市民に伝えると共に、会員各位に、ライオンズムの誇りを自覚して頂く事です。これこそ担当委員会の使命だと考えます。実りある一年に致したく存じます。会員の皆様のご協力を節にお願い申し上げます。



副幹事兼地区総務委員長

L.望月 勝治(松本LC)

この程、武田キャビネット構成員として副幹事兼地区総務委員長に就任いたしました、松本ライオンズクラブの望月勝治でございます。ライオンズクラブ国際協会100年の歴史を刻む年に、大役を仰せつかり責任の重さを痛感し身の引き締まる思いです。副幹事兼地区総務委員長の職は、担当をさせていただく委員会の委員長をはじめとする委員皆さんの活動をスムーズに行っていただくサポート役と、武田ガバナー、ガバナーを支える幹事・会計・キャビネット役員皆さんのお力になることと承知し、武田ガバナー「獅子魂よ 永遠なれ! 『百年の力』より強く より高く 新たな改革を」のもと、地区活動のスムーズな運営とさらなる発展に向けて皆さんと共に「We Serve」の精神で精一杯頑張っていきたいと思っております。最後に、一年間皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い致します。



副会計兼地区財務委員長

L.松田 靖成(松本LC)

本年度の武田キャビネット構成員として、副会計兼地区財務委員長の任命を受けました。

武田ガバナーが高く掲げる2016-2017ガバナーズローガン「百年の力」より強くより高く新たな改革を のもと基本方針に沿って運営されるキャビネット会計の副会計役を努めさせていただくこととなりました。今年はライオンズクラブ国際協会創立100周年を迎え、記念すべき年であり又変革の出発の年でもあります。

本年度それぞれの地区役員の方々の力強い新たな活動に対し、地区財務委員長として精一杯の協力、協調をしてみたい所存ですので、各ライオンの方々の皆さまと共に一年間よろしくお願い申し上げます。



副幹事兼地区管理委員長

L.小野 十九男(未曾LC)

今年度、地区YCE委員会、地区視聴覚障がい者福祉・献眼・献腎・糖尿病教育委員会及び地区環境保全委員会、3委員会の担当をすることとなりました。百周年を迎えるライオンズクラブの伝統と実績を持つ各委員会を、目に見える形で改革と活性化を図り、各委員長にその手腕とリーダーシップを発揮して貰える様サポートする事が、私の最大の任務と決意しております。7月よりスタートダッシュが出来るよう、4月から既に取り組みを開始しております。各委員会とも、全力で活動を推進して参りますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



地区育成委員長兼キャビネット幹事補佐

L.松本 祐(長野千曲LC)

本年度、武田キャビネットの一員としてキャビネット幹事補佐を拝命しました長野千曲LC所属の松本祐です。新たに拝命しました職責の重大さに身の引き締まる思いであります。ガバナーズローガンである「獅子魂よ 永遠なれ!」のもと基本方針の実現のために、努めてまいりたいと思っております。

ガバナーの3つの基本方針の実現にむけて地区内各クラブの運営が円滑にできるよう、具体的かつ細やかにサポートする所存です。

会員の皆様方、ご指導とご支援をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



クラブ会長スローガン 1

1 R・1 Z

諏訪湖LC

心豊かな真心の奉仕



会長
中村 民治

幹事/藤森 和良
会 計/市村 逸子
事務局員/田中 みちこ

岡谷LC

オンコチシン ミライ
温故知新 そして未来へ



会長
野村 忠利

幹事/山崎 賢一
会 計/沼田 正実
事務局員/原 利美

茅野LC

未来へつなげよう
こころの奉仕



会長
今井 靖雄

幹事/河西 千代美
会 計/菊島 哲夫
事務局員/小松 美智代

下諏訪LC

「全員参加の奉仕」
-力をあわせて We Serve!-



会長
片桐 淳

幹事/西村 厚志
会 計/中田 勇一
事務局員/金原 美砂子

1 R・2 Z

飯田LC

奉仕の心・同志の団結



会長
近藤 収広

幹事/井原 尚久
会 計/青山 幸弘
事務局員/横井 美津子

1 R・2 Z

伊那LC

ライオニズムを原点に
地域・社会にウィ・サーブ



会長
古田 順子

幹事/今井 和貴
会 計/大島 裕治
事務局員/本間 さと美

駒ヶ根LC

感謝のところで
こころ通う奉仕を



会長
宮下 厚

幹事/米沢 浩一
会 計/橋田 利雄
事務局員/石田 美穂

辰野LC

魅力ある例会作りと
奉仕の心



会長
三宅 正士

幹事/上島 誠
会 計/秋山 良雄
事務局員/根橋 宏江

飯田長姫LC

原点にかえり
感謝の心で 奉仕活動



会長
若杉 渉

幹事/宮下 輝
会 計/原 隆澄
事務局員/原 栄子

飯田赤石LC

凛々たる勇気で
笑顔の奉仕



会長
小田切 通利

幹事/木下 貴志
会 計/片桐 吉尚
事務局員/湯沢 奈津子

2 R・1 Z

長野LC

「不易流行」
いざウィサーブ



会長
西宮 登喜男

幹事/竹内 正
会 計/宮野 悟
事務局員/山口 久美子

長野松代LC

心豊かに Re-Start



会長
中澤 啓至

幹事/神林 隆幸
会 計/高橋 健一
事務局員/児玉 伸江

長野千曲LC

原点に戻って
奉仕のこころと行動を!



会長
市村 千秋

幹事/牧 竜也
会 計/宮越 宏一
事務局員/島津 恵子

長野グリーンシティLC

友愛・信頼・感謝



会長
藤田 英則

幹事/中村 益清
会 計/鏡坂 健
事務局員/松橋 みどり

2 R・2 Z

須坂LC

愛&和



会長
松村 正男

幹事/塩崎 一晴
会 計/石田 真佐子
事務局員/手塚 さん子

クラブ会長スローガン 2

2R・2Z

中野LC

歴史を学び連携
連続時めく奉仕



会長
西澤 實

幹事/上野 孝雄
会計/土屋 好郎
事務局員/佐藤 美恵子

飯山LC

楽しく例会
身の丈の奉仕



会長
岡村 秀雄

幹事/眞嶋 勝秀
会計/山崎 戦太郎
事務局員/宇田 文江

長野山ノ内ゆけむりLC

笑顔で奉仕 楽しい例会



会長
高山 祐一

幹事/小林 精二
会計/黒川 浩久
事務局員/なし

小布施LC

チェンジグ フォーサービス



会長
須山 秀男

幹事/市村 由美子
会計/久保田 英雄
事務局員/佐藤 和子

長野中央LC

慈愛に満ちた奉仕



会長
北村 健一

幹事/倉野 立人
会計/内田 秀樹
事務局員/宮本 佳代子

2R・3Z

2R・3Z

長野篠ノ井LC

勇者・慈愛・奉獻
Lions Spirits



会長
寺澤 昇

幹事/高橋 均
会計/西沢 弘光
事務局員/小山 朱実

長野白樺LC

～朗らかに仲良く～
奉仕で人のよろこび、
わがよろこびに!



会長
鈴木 秀一

幹事/高橋 丈房
会計/宮本 芳享
事務局員/松橋 花織

長野みすずLC

学びながら 楽しく奉仕
Celebrate in the Service
Hundred Anniversary



会長
飯田 重光

幹事/中村 幸司
会計/西澤 裕美子
事務局員/滝崎 かおる

長野りんどうLC

改革は365歩のマーチで!



会長
中村 隆

幹事/山本 泰治
会計/中村 光子
事務局員/傳田 順子

信州新町LC

基本にかえて真の奉仕



会長
西沢 利一

幹事/戸矢崎 忠
会計/中村 庄市
事務局員/佐々木 美代子

3R・1Z

松本LC

過去から学び 未来に生きる
-合言葉は「ウィサーブ」-



会長
横内 義明

幹事/増田 博志
会計/青沼 智弘
事務局員/待井 都

松本深志LC

希望と前進の奉仕を発信



会長
岩間 彦次

幹事/丸山 和男
会計/浅輪 忠孝
事務局員/永高 和美

松本アルプスLC

人と地域に愛を注ぐ



会長
宮澤 善人

幹事/宮沢 昇
会計/相澤 和樹
事務局員/上村 直子

松本中央LC

ありがとう「感謝の気持ち」



会長
田力 和典

幹事/小笠原 守
会計/青島 千恵
事務局員/白仁田 貴世

3R・2Z

安曇LC

敬意と感謝で社会に奉仕



会長
宮澤 豊次

幹事/二本 健造
会計/丸山 勇樹
事務局員/増澤 美香

3 R・2 Z

■大町LC

無



会長
中村 俊久

幹事/水久保 節
会 計/金谷 淳
事務局員/新井 美雪

■白馬LC

絆を強く



会長
太田 勝己

幹事/田中 未春
会 計/武田 昭彦
事務局員/嶺村 茂子

■高瀬LC

『継続は力』
みんな仲良く、ウイ・サーブ



会長
五十嵐 國明

幹事/寺島 正治
会 計/伊藤 慎一
事務局員/林 あけみ

■穂高LC

「おかげさまで」の心、大切に
We Serve



会長
望月 正明

幹事/郷 裕一
会 計/横山 甲
事務局員/田口 美雪

3 R・3 Z

■木曾LC

奉仕を通じ
己を陶冶する



会長
池井 宏

幹事/水本 豪
会 計/河 政勲
事務局員/長谷川 百代

3 R・3 Z

■塩尻LC

知恵と和で新たなる
奉仕の探求



会長
本山 俊之

幹事/上條 昇
会 計/中原 巳年男
事務局員/小西 禎子

■明科LC

笑顔の奉仕が
未来を変える



会長
岩垂 直次

幹事/望月 宣治
会 計/丸山 操
事務局員/土屋 麻里

■上高地LC



■塩尻桔梗LC

明日への奉仕



会長
中川 剛寛

幹事/塩原 朝七
会 計/清水 信男
事務局員/畑中 正子

4 R・1 Z

■丸子LC

和と輪でつなげる奉仕



会長
齋藤 重一郎

幹事/土肥 浩明
会 計/金井 良太
事務局員/中山 真弓

4 R・1 Z

■上田LC

100年の誇りを胸に…
原点を見つめ We Serve



会長
原 栄一

幹事/塩崎 泰
会 計/馬場 治夫
事務局員/永井 千奈美

■更埴LC

楽しく奉仕!!



会長
中山 正昭

幹事/近藤 豊
会 計/渡辺 修造
事務局員/宮原 紀子

■東御LC

小さな感動 大きな幸
Tiny emotion Huge happiness



会長
後藤 誠

幹事/岩下 貴
会 計/横山 好範
事務局員/小林 利佳

■上田城南LC

視座を高める



会長
春原 宗明

幹事/田中 俊彦
会 計/香山 幸江
事務局員/丸山 美和子

■坂城LC

心に愛・額に汗
We Serve



会長
酒井 真喜夫

幹事/安達 郁美
会 計/作田 光代
事務局員/宮原 麻衣子

4 R・1 Z

■戸倉上山田LC

互いに声掛け 楽しい奉仕
今こそクラブの活性化を



会長
池田 幸正
幹事/田村 正仁
会計/山崎 信之
事務局員/西條 美世

■依田窪南部LC

奉仕と継続



会長
児平 英雄
幹事/藤田 一富
会計/森田 勝之助
事務局員/滝沢 広子

4 R・2 Z

■佐久LC

当下一念
日新の奉仕活動



会長
中村 通
幹事/篠澤 明剛
会計/柳沢 一明
事務局員/大工原 智美

■小諸LC

虚心坦懐 そして奉仕



会長
塩川 ひろ江
幹事/小林 節雄
会計/碓井 和子
事務局員/柄澤 美華

■軽井沢LC

増やそう仲間と奉仕の輪



会長
甘利 久生
幹事/安東 克敏
会計/古屋 正和
事務局員/尾台 孝子

4 R・2 Z

■白田LC

人にやさしく 心で奉仕



会長
友野 正二
幹事/佐々木 孝
会計/白田 繁人
事務局員/加藤 いち子

■望月LC

皆で協力 適切な奉仕



会長
岩下 純武
幹事/両澤 正子
会計/角田 清一
事務局員/小林 美佳

1 R・1 Z

■諏訪湖LC(諏訪和支部)

和やかに
互助と奉仕に 心よせ



会長
笠原 久子
幹事/岩波 清恵
会計/森山 博美
事務局員/田中 みちこ

4 R・1 Z

■上田城南LC(上田さくら支部)

感謝を忘れず日々勉強



会長
佐藤 弥
幹事/市毛 勝
会計/佐藤 純子
事務局員/丸山 美和子

レオクラブ

■茅野レオクラブ

切磋琢磨
互いに磨き、互いに高め合う



会長
金田 朋璃
幹事/伊藤 まひる
会計/金田 明璃
事務局員/小松 美智代

レオクラブ

■丸子レオクラブ

思いやりと奉仕の心



会長
松山 尚憲
幹事/丸山 紗良
会計/土肥 雷星
事務局員/中山 真弓

世界約120カ国から3.8万人が参加!

日本では14年ぶりの国際大会が福岡で盛大に開催。



**Do for People
Do for World**

Slogan
スローガン

動き出そう! 人々のために、世界のために

Do for People Do for World

福岡国際大会参加レポート

キャビネット幹事 菊池宏一郎

2016年6月24日～28日国際大会が、日本・福岡の地で開催されました。

長野県からも、たくさんのライオンが参加され、ライオンズクラブの国際大会を身近に感じられたと思います。海外での大会に参加するのは大変でも、国内での大会。参加人数は、増えたと感じました。

なんといってもパレード参加は、思い出に残りました。海外の方の参加も多く、やはりライオンズクラブは、インターナショナルなんだと実感させられました。

すれ違う外国の方、初めて会う日本の方、ライオンズのバッチで、はっぴで、挨拶が飛び交います。ハロー!! こんにちは!! アニョンハセヨ!! ポンジュール!! 他…

ボディラングエッジが飛び交いました。

そして沿道の皆さんも一緒に参加してくださるような応援・声援がわたくしたちを大いに元気づけてくだ

さいました。

ライオンズが一体になった…そんな気がしました。

28日の大会最終総会まさにアメリカ合衆国で誕生したライオンズなんだと、なんてアメリカ的なんだろうと随所で感じました。

華やかなダンスで始まり、華やかなアナウンサーの進行で進められ、会場のあちこちで一緒のダンスが始まりました。日本の総会では決してない風景が目の前に広がっていました。インターナショナル…です。

リズムに乗った大会はスムーズに進められ、新国際会長にパトタッチ、ボブ新会長のスピーチは、まるで映画に出てくる俳優のようなスピーチ。

これからのライオンズの方向性を見事に、自信をもって語っていました。



国際色豊かに壮観なパレード!



南阿蘇村義捐金持参訪問レポート

地区PR・ライオンズ情報委員長 服部公威

地区ガバナーエレクト(DGE)セミナーにおいて、福岡国際大会期間中「空き時間を活用し、実際に被災地を視察して義捐金を持参するアクティビティ」を計画、参加者を募った。6月27日10時博多駅集合。331-A地区GE柏崎昭朗、332-A地区GE柳本英洋、332-C地区GE岩本政郁、332-F地区GE菅卓司、334-E地区GE武田善彦を含む11人で出発。12時肥後大津駅。案内役山田キヨ子さん(南阿蘇河陽)と合流。益城熊本空港より武田GE運転によるレンタカーで特に被害が大きかった益城町・西原町・南阿蘇村を回り現地の状況視察。15時南阿蘇村、長野敏也村長に「被災地の復興につながるよう有効に活用してほしい」と義捐金を寄託。地区の枠を超えたアクティビティ。それが出来るのも全国35人のガバナーが力を合わせ取り組むライオンズクラブという絆があるからこそだと思います。雨が降り肌寒い一日、カメラを向ける度に心が痛む思いでした。

この度の熊本地震によりお亡くなりになられた

方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げますと共に被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。



日本ライオンズ
事務所発行
ライオン誌8月号
15ページにも掲載



ネームカードについているエレクトのタックを取って、ガバナーエレクトから、ガバナーへ。右手を挙げて宣誓をして、晴れてガバナー誕生です。

会場のあちらこちらでフラッシュがたかれ晴れやかなムードと、喜びの笑顔が会場を埋めていました。

わが334-E地区の武田ガバナーも誕生しました。これから1年われわれを導いてくれるガバナーの誕生です。身体に気をつけて1年頑張ってくださいるように心から祈りました。

初めての国際大会。いい思い出とこれからの新たな決意をさせてくれました。

退任された国際会長以下の皆様・ガバナーの皆様1年間本当にご苦労様でした。

ありがとうございました。

スタートした1年。新国際会長の下・新ガバナーの下それぞれの地区で頑張ってくださいることを祈りながら会場を後にしました。

もちろん334-E地区、頑張って盛り上げます。



おめでとうございます。武田地区ガバナー誕生!

ライオンズクラブ国際協会334-E地区 クラブ一覧

ライオンズクラブ									
R	Z	クラブ名	郵便番号	住 所	TEL	FAX	Eメール		
1	1	諏訪湖	392-0023	諏訪市小和田南14-7	諏訪商工会館1F	0266-53-0558	0266-52-8977	suwakolc@po17.lcv.ne.jp	
		岡谷	394-0028	岡谷市本町4-2-12	和光ビル2F	0266-23-4389	0266-23-7483	okayalc@po13.lcv.ne.jp	
		茅野	391-0002	茅野市塚原1-3-20	茅野商工会館4F	0266-72-0200	0266-73-8585	info@chinolc.org	
		下諏訪	393-0087	諏訪郡下諏訪町4611	下諏訪商工会議所会館2F	0266-28-6025	0266-28-0872	lionsuwa@po11.lcv.ne.jp	
	2	飯田	395-0051	飯田市高羽町5-6-12	税理士牧内秀幸事務所2F	0265-23-7535	0265-23-7536	iidalc@gray.plala.or.jp	
		伊那	396-0015	伊那市中央4605-8	伊那商工会館3F	0265-72-6010	0265-73-8454	ina-lions@inacatv.ne.jp	
		駒ヶ根	399-4115	駒ヶ根市上穂米町3-1	駒ヶ根商工会議所4F	0265-83-7806	0265-83-8386	komagane.lions-club@luck.ocn.ne.jp	
		辰野	399-0427	上伊那郡辰野町中央221-1	ノザワビル2F	0266-41-3092	0266-41-3092	tatunolc@po22.lcv.ne.jp	
		飯田長矩	395-0051	飯田市高羽町5-6-12	税理士牧内秀幸事務所2F	0265-23-7535	0265-23-7536	osahime!@sea.plala.or.jp	
		飯田赤石	395-0051	飯田市高羽町2-5-5	太田ビル1F	0265-53-3213	0265-53-3513	akaishil@axel.ocn.ne.jp	
	2	1	長野	380-0836	長野市南県町685-2	長野県食糧会館4F	026-235-3883	026-234-4397	naganolc@fancy.ocn.ne.jp
			長野松代	381-1215	長野市松代町西寺尾1372-1	信州松代ロイヤルホテル内	026-278-5657	026-278-1504	info@matsushirolc.jp
			長野千曲	381-2205	長野市青木島町大塚185-1	不動寺ビル2F	026-286-4844	026-284-8687	chikumalc@lion.odn.ne.jp
			長野グリーンシティ	380-0833	長野市鶴賀権堂町2199-18	権堂ステーションビル4F	026-217-5659	026-217-5623	naganogreencity@gmail.com
2		須坂	382-0075	須坂市大字須坂1230-43	ハイランド118号	026-245-3804	026-245-3860	suzakalionsclub@cc.wakwak.com	
		中野	383-0022	中野市中央1-7-2	中野商工会議所内	0269-22-4872	0269-22-4562	nakanolions@jeans.ocn.ne.jp	
		飯山	389-2253	飯山市大字飯山2239-1	飯山商工会議所内	0269-62-0408	0269-62-0408	iiyamalc@mx2.avis.ne.jp	
		長野山ノ内ゆけむり	381-0401	下高井郡山ノ内町平穂2987-1	山ノ内町観光商工会館2F	0269-33-2147		nyylc@sko.janis.or.jp	
		小布施	381-0201	上高井郡小布施町横町1503-7		026-247-5888	026-247-5888	obuse-1c@ric.hi-ho.ne.jp	
		長野中央	380-0872	長野市妻科町426-1	長野県建築士会館6F	026-235-3988	026-237-5433	chuo.lc@gaea.ocn.ne.jp	
3		長野篠ノ井	388-8007	長野市篠ノ井布施高田823-2	宮崎ビル2F	026-292-0953	026-292-8541	shino-lc0953@mountain.ocn.ne.jp	
		長野白樺	380-0836	長野市南県町685-2	長野県食糧会館4F	026-235-3977	026-217-2005	shirakab@dia.janis.or.jp	
		長野みすず	380-0872	長野市妻科町426-1	長野県建築士会館5F	026-235-0403	026-235-0402	m0872i@lily.ocn.ne.jp	
		長野りんどう	380-0836	長野市南県町685-2	長野県食糧会館5F	026-232-4114	026-232-4118	rindo-lc@avis.ne.jp	
	信州新町	381-2405	長野市信州新町新町179	イ-2	026-262-5156	026-262-5157	sinmachi@dia.janis.or.jp		
	松本	390-0814	松本市本庄1-1-17	アルトフォレスト4A号	0263-33-6216	0263-33-4888	matsumotolions@zd.wakwak.com		
3	1	松本深志	390-0817	松本市巾上4-5		0263-35-7272	0263-35-7270	fukashi.lions@au.wakwak.com	
		松本アルプス	390-0813	松本市埋橋2丁目6番1号	燦祥館2F	0263-33-4575	0263-88-7788	alpslions@alpslions.jp	
		松本中央	390-0387	松本市鎌田2-8-10	名鉄ビル3F	0263-24-1910	0263-24-2720	mclc@po.mcci.or.jp	
		安曇	399-8205	安曇野市豊科5847		0263-72-9009	0263-72-9001	azumilc@anc-tv.ne.jp	
	2	大町	398-0002	大町市大町2511-3	大町商工会館内	0261-22-3141	0261-23-4878	lions-omachi@alpha.ocn.ne.jp	
		白馬	399-9301	北安曇郡白馬村大字北城13188 (宿村方)		0261-72-2536	0261-72-2802	hakuba1c@ace.ocn.ne.jp	
		高瀬	399-8602	北安曇郡池田町会染3267-8 (林方)		0261-62-9956	0261-62-9661	takasalc@joy.ocn.ne.jp	
		穂高	399-8303	安曇野市穂高2721		0263-82-7747	0263-82-7482	hotakalc@anc-tv.ne.jp	
	3	木曾	397-0001	木曾郡木曾町福高5084	広小路プラザ2F	0264-23-2148	0264-23-2245	kiso.lionsclub@galaxy.ocn.ne.jp	
		塩尻	399-0737	塩尻市大門8-5-27		0263-52-5510	0263-52-5533	shiojiri.lions@iris.ocn.ne.jp	
		明科	399-7102	安曇野市明科中川手6812-38	明科産業会館	0263-62-5775	0263-62-5995	akashina.lc@dream.com	
		上高地	390-1401	松本市波田9135	(大池方)	0263-92-2338	0263-92-3663	mamopi-oike@nifty.ne.jp	
		塩尻桔梗	399-0742	塩尻市大門泉町8-19	塩尻市建設事業協同組合1F	0263-53-6936	0263-53-7779	kikyolc@bz03.plala.or.jp	
		丸子	386-0404	上田市上丸子950	ファーストビル3F	0268-43-2515	0268-43-2519	maruko.lc@bi.wakwak.com	
4	1	上田	386-0024	上田市大手1-10-22	上田商工会議所3F	0268-22-2964	0268-27-3189	ueda-lc@po6.ueda.ne.jp	
		更埴	387-0011	千曲市杭瀬下9		026-272-4500	026-272-1700	k.lc@cap.ocn.ne.jp	
		東御	389-0516	東御市田中98	田中公民館内	0268-63-6792	0268-63-6792	tomi.lc@ilac.plala.or.jp	
		上田城南	386-0024	上田市大手1-10-22	上田商工会議所3F	0268-27-2567	0268-27-3189	uedajonan@ueda.ne.jp	
	2	坂城	389-0601	埴科郡坂城町坂城10051	坂城町商工会館内	0268-82-8702	0268-82-8699	sakakilion@rio.odn.ne.jp	
		戸倉上山田	389-0821	千曲市上山田温泉3-1-1	戸倉上山田商工会 上山田支所内	026-276-2344	026-276-2660	lion-togami@mtj.biglobe.ne.jp	
		依田窪南部	386-0602	小県郡長和町長久保1699	長門町民センター2F	0268-68-0366	0268-68-0366	yodakubo@dia.janis.or.jp	
		佐久	385-0051	佐久市中込2-7-8		0267-98-6223	0267-98-6229	sakulions_2@friend.ocn.ne.jp	
		小諸	384-0012	小諸市南町2-5-4		0267-22-5438	0267-25-2212	komoro.lc@ctknet.ne.jp	
		軽井沢	389-0112	北佐久郡軽井沢町中軽井沢9-3		0267-46-1127	0267-46-4569	lc.karuizawa@aq.wakwak.com	
	2	白田	384-0305	佐久市中小田切162-8		0267-82-2669	0267-82-6776	i.kato-planet@hotmail.co.jp	
		望月	384-2202	佐久市望月195-1	商工会館内	0267-53-3566	0267-53-3566	lc.moshizuki@ca.wakwak.com	

レオクラブ							
茅野レオクラブ	391-0002	茅野市塚原1-3-20	茅野商工会館4F	0266-72-0200	0266-73-8585	info@chinolc.org	
丸子レオクラブ	386-0404	上田市上丸子950	ファーストビル3F	0268-43-2515	0268-43-2519	maruko.lc@bi.wakwak.com	

我がクラブの ライオンズ レガシー

3R 編

国際協会が創設100周年を記念して推奨している「レガシー・プロジェクト」。

334-E地区では、これまでも各クラブが実施してきた素晴らしい「我がクラブの」ライオンズ・レガシーがあります。

今も形として残っているものや刻印、銘板のあるアクティビティだけでなく、

地域にインパクトを与え続けている事業、取り組みなどを毎号リジョン別に紹介させていただきます。



LIONS LEGACY PROJECT

100周年記念コミュニティ「レガシープロジェクト」とは

国際協会が創設100周年を記念して打ち出したプロジェクト。

これは2018年6月30日までに、永続的に形に残るライオンズのレガシー(遺産)を構築することにより、クラブと地域のとのつながりを強化することを目指しています。レガシープロジェクトは、地域社会への贈り物であり、クラブがしてきた奉仕による貢献を遺産として未永く残します。詳細についてはLions100.orgをご覧ください。



誇り高きレガシーであります。

松本LC
**松本LC 20周年
記念事業
「播隆上人像建立」**
1981年9月建立
2012年大規模な修復事業

1962年東京日本橋ライオンズクラブのスポンサーの元、本年創設55年目を迎えることが出来ました。この長きにわたり尊敬すべき先輩ライオン達が残してくれた、数多くの偉業があります。中でも、20周年での槍ヶ岳開山の祖「播隆上人像」のブロンズ像は岳都松本にふさわしい、松本LCとして最大の誇りとも言えるレガシープロジェクトであり35年間松本駅前広場でアルプス山脈の登山者や乗鞍、上高地などへのハイカー達の安全無事を見守り続けてきてくれました。上人像とはいえ宗教的意味合いは有りません。岳都松本として世界に誇れるブロンズ像であり、これぞ100年先を見据えた偉業であることに疑う余地はありません。各周年記念事業のたび芸術的に高いレベルの美術作品を市内各地に残しており松本の芸術文化の高さを改めて感じさせられる非常に価値ある遺産で有ることは間違いありません。我がクラブを代表する



松本深志LC
**献眼・献腎のシンボル
記念碑**
1987年10月23日
(周辺清掃など継続事業)

松本市民が誇りとし全国から親しまれてきた「松本アルプス公園」の画にこの碑があります。

献眼・献腎の事業は、松本深志ライオンズクラブの設立以来、最重要事業とされてきましたが、これを不動のものとして位置付け、広く市民にアピールするために1987年10月に表記の碑が建立されました。

計画から完成まで数年の継続事業として、巨大な岩は速く伊那の地から運ばれました。

以来、毎年2回の清掃や献眼献腎者の慰霊祭などが会員多数の参加のもと行われており、今後も引き継がれてゆくことでしょう。

松本市を一望にするこの碑の所在地は市民のマレットゴルフのスタート地点でもあり、建立の共同者が市の社会福祉協議会であることから、広く市民に親しまれてゆくことと思えます。



松本アルプスLC
**市民憩いの
桜の名所**
1982年7月1日
(継続事業)

松本市の東南郊外に、弘法山と呼ばれる古墳がある。嘗てそこは、ニセアカシアの木が生い茂り、野バラの蔓が裾に絡みつき、人の立ち入りを拒む場所であった。

松本アルプスライオンズクラブでは、そこを3年かけて切り開き、様々な桜の木を6,000本植え、山頂の古墳を除く全山が桜で覆われる市民の憩いの場所に作り変えた。

最初の植樹は、小学生、ボーイスカウト、ガールスカウトの親子、会員の家族約300人が一日奉仕活動に汗を流した。

当クラブでは、毎年下草を刈り、清掃を行い、桜の補植、管理に努めてきた。

桜は、春に花を付け、新緑が深緑に変わり、鮮やかな紅葉はやがて落葉し、その季節季節に市民が集うようになり、人絶えていた古墳が賑やかな市民の憩いの場所に変身した。

今では、松本市最大の桜の名所となり、地元
の町会、商
工会に管
理を任せて
いる。

松本中央LC

松本児童園との
交流1985年、
(継続事業)

1985年度、当クラブ会長であったL・野口宏が松本児童福祉施設の理事長を務めた経緯があり、ライオンズとしても何か緒に出来る事があれば継続してサポートしたいという思いから、我が松本中央LCメンバーと園の子供たちが年に二度触れ合う機会を設けた。

当クラブ35周年目の周年事業のアクティビティとして、当時クラブ会長だったL・轟朝五が会員からアンケートを取って実施したのが、施設内に畑を作り野菜や果物を作ることだった。この畑作りを通して我がクラブと園児が共に交流することになり、当クラブの柱となる継続アクティビティになった。

この時の事業委員だったL・有賀大二に当時の事を伺うと、園内の庭に畑を作り、小型農機具と農業用具を施設に寄贈した。その他グラウンドの造成、施設の垣根としてレットロビンの植樹も行ったとの事。今は毎年、春は畑の種蒔きと木々のメンテナンス事業、夏場は園児を連れて野外レクリエーション、焼肉、スイカ割りなど園児中心のアクティビティをおこなっている。



安曇LC

障がい者と
こみ上げる
感情を共有30年以上前、
(継続事業)

安曇野の南西、北アルプス山麓に位置するアルプス学園は、ノーマライゼーションの理念に基づき、生き生きとした人らしさを損なうことのない生活を目指して、様々な活動を展開している障がい者施設です。

安曇ライオンズクラブでは、30年以上前から例年12月のクリスマスパーティーにアルプス学園の利用者を励まそうと訪問している。当学園には色々な障がいをもつ子供から大人が大勢生活しており、毎年このクリスマスパーティーに合わせ、ケーキや果物等を沢山プレゼントし、一緒にケーキを食べたり、ゲームをして楽しい一時を過ごしている。

当学園を利用している障がい者や職員の方々に終始歓迎を受け、帰り際には「ライオンズさん、本当に有難う。来年も来てね!」と別れを惜しむ言葉を頂いている。訪問するライオンズメンバーはこみ上げる感情を抱く活動に、

これから毎年企画し、訪問を続けていこうと誓っている。



大町LC

ライオンは死して
目を残す!

1986年、

虎は死して皮を残し、ライオンは死して目を残す。献眼・献眼登録(アイバンク)はライオンズクラブの象徴的な活動の一つである。大町ライオンズクラブは1964年1月17日、安曇ライオンズクラブのスポンサーにより誕生した。以来一貫してアイバンク活動に取り組んでいる。我がクラブは1986年、設立二十周年記念事業として、同年に開館した大町市文化会館に「愛と光」の女性ブロンズ像(瀬戸剛作、像高百五十cm)を寄贈した。右手に燭台を持ち左手をかざす女性、天空に聳える三千m級の北アルプスを眺望しているかのように佇み、愛によって光を取り戻した喜びに満ち、崇高なライオンズ精神を讀んでいる。昨年は、日本アイバンク協会の厚意により譲り受けた献眼登録啓発DVD「ヒカリ」を市内全小学・中学・高校と大町市など15団体に寄贈し、大町市ケーブルテレビはDVDを放映。子どもたちや市民にアイバンクへの理解を促進した。これからも我がクラブのライオンズ・レガシーとして高く映え続ける。



白馬LC

クラブ管理
「ふれあい農園」での
青少年育成事業2003年、
(継続事業)

当白馬ライオンズクラブ管理の「ふれあい農園」では、トウモロコシやさつまいもの植え付けを行い、収穫迄の水くれや草刈り等の管理は、メンバーが早朝作業で行っており、長年に渡り、青少年育成事業の一環として活動しております。

トウモロコシは白馬村スキークラブ少年サマーキャンプ大会場で焼トウモロコシ等に活用し、収益金は選手育成に役立てて頂いております。又、さつまいもの収穫時には地元保育園児を「ふれあい農園」に招待し、芋堀りと各家庭への持ち帰り、参加出来なかった幼稚園等には収穫した芋を贈呈し、毎年大変喜んで頂いております。今後も継続して行きたい事業の一つです。



高瀬LC

青少年育成・環境整備
継続事業
「川の子広場」整備2004年8月20日、
(継続事業)

最近のこともたちは屋外で遊ぶことが少なく、そのため自然環境に触れ合う機会が少なくなっている。せっかく素晴らしい環境の中に住んでいるのだから安全に自然に親しむ場所が提供できたらと2004年高瀬川河川敷の萱とニセアカシアの木が覆い茂り粗大ごみの不法投棄で見苦しかった場所を整備、水辺に出てあそべる広場を造りました。

毎年の継続事業として草刈り、湧き出の水で造った池の藻の除去などの整備を続け、今では当初石だらけだった広場もいい感じの草むらとなり又ごみの不法投棄もなくなり遊びやすい場所になりました。

今年も子供たちの夏休み前に草刈りを済ませきれいな広場になりました。今後もこの事業はクラブの大きな事業として継続していきます。



穂高LC

**穂高
ライオンズクラブ
桜並木街道**
1987年3月30日
(継続事業)

安曇野に抱かれた穂高ライオンズクラブのレガシーは青少年育成事業と環境保全事業が主な対象となろうかと思えます。

クラブ発足以来30年、法務省所属「鐘の鳴る丘更生施設有明高原寮」犯罪少年の短期処遇を目的とした少年院の生徒との交流事業は更生施設において我がクラブ員と生徒たちとのグラウンドでのソフトボール、また、雨天の時には体育館でのバレーボール大会で混成チームを組んでの試合で共に汗をかき、その後の「茶話会」での親睦交流、最後は生徒達一人ひとりと握手し励まし合いながら、双方の別れの涙。当地として今後も継続していく事業である。

もう一つは、環境保全事業である。穂高地域全体を「桜並木で埋め尽くそう」との発想での事業も30年、公共施設や道路並木への植樹もあるが、特に2000年〜2001年において若宮ガバーナ時代の「有明グラウンド」周囲全体への100本の大山桜の植栽事業は、今現在、春の満開時には壮観であり、地域の花見の名所にもなりつつある。



木曾LC

**木曾ライオンズ旗
争奪木曾郡学童
軟式野球大会**
1979年5月5日
(継続事業)

木曾郡野球連盟のご指導のもと、当時郡下11カ町村に学童を対象とした軟式野球チームが誕生し、昭和54年5月、初めて全チーム参加の交流試合を開催することになりました。

当時、直接指導、育成に当たっていた故し、下條よりの提案もあり、当クラブの主要アクティビティである青少年健全育成事業の環とし、これを機に毎年恒例の素晴らしい大会となることを祈念し、優勝旗を贈ることになりました。

以降、「木曾ライオンズ旗争奪木曾郡学童軟式野球大会」と銘打ち、毎年5月に行われ、去る5月に行われた大会で実に36回目を数えます。



塩尻LC

**「命をつなぐ
献血事業」は
クラブの最重要事業**
1989年7月29日
(継続事業)

塩尻ライオンズクラブ結成以来本年度で53年目を迎えています。当クラブの主たるアクティビティは献血献腎献血運動であり、中でも最重要事業として27年継続している「献血事業」であります。毎年クラブ独自の

献血は夏冬ウィングロード前で2回、広丘のGAZAにて春秋の2回実施し、更に企業と連携した献血を平均20回実施し、総採血量は平均約40万ml以上を確保いたしました。日本赤十字様とは毎年定期的に日時を打合せし、夏冬の献血不足や企業からの理解と協力により多くの市民に定着してきており、大きなアクティビティに成長しました。これからも市民に二層のご理解ご協力をいただけますように運動を展開してまいりますので宜しくお願い致します。



明科LC

**地域発展を担う
郷土愛**
1979年11月
(継続事業)

にじますとあやめの里、明科ライオンズクラブが灯をともし続け45周年を迎えることができました。1979年国際児童年から、明南小学校、明北小学校、明科中学校にそれぞれ図書を贈り続け、36年間も学校教育青少年の健全育成に尽力された歴代会長をはじめ、会員の皆様方の将来に向けての活動を今も続けています。各学校にはライオンズ文庫の図書棚にどのくらいの図書があるかはわかりかねますが、子供達が毎日活用しております。

篠ノ井線明科駅開設80周年記念植樹を1982年に行い、明科ライオンズクラブ結成20周年の1992年に、明科駅前公園に「イタリアのヴィーナス像」を建立、JRM明科駅周辺の美化活動、草取り、手入れ作業等、地域の発展を担う郷土愛に基づいて、事業の展開は今も引続き行っています。



塩尻桔梗LC

**JR塩尻駅前に
イルミネーション
点灯**
1994年12月12日
(継続事業)

1980年に我が塩尻桔梗ライオンズクラブが誕生し、今年37年目のスタートを切りました。地域の皆さまと共に、歩み、親しまれ、感謝され数多くのアクティビティを行ってまいりました「We Serve」の端を報告させていただきます。子育てしたくなるまち、日本を目指し未来につながる田園都市、塩尻市の玄関JR塩尻駅前に市民、市を訪れる皆様、冬の夜空に温かさ、夏の夜空には涼しみの光を放ち、わざわざ遠方より見物に訪れるほど有名になり名所となりましたイルミネーションを点灯し、愛されて22年を迎えております。当初飾り付け用のポールは金属疲労により使用不用品となつた為、クラブ結成35周年記念事業として新たにイルミネーション飾り付け専用の高さ10メートルの鉄製のポール懸垂幕使用可能を市に寄贈し、記念碑を設置致しました。塩尻市様、塩尻市観光協会様より感謝され、永年市の賑わいと華やかさを演出した事に対し感謝状を頂きました。今後

も続けて行きたいと思っております。



複合地区委員

委員会名	役職	氏名	所属クラブ
ガバナー協議会	委員	L.武田 善彦	松本
管理委員会	委員	L.菊池 宏一郎	松本
会則委員会	委員	L.越 隆喜	明科
YCE委員会	委員	L.小松 宏二	塩尻桔梗
国際大会委員会	委員	L.菊池 宏一郎	松本
LCIF・国際関係委員会	委員	L.恩田 弘志	松本アルプス
会員・エクステンション・会員維持委員会(GMT)	委員	L.宮下 満栄	長野篠ノ井
指導力育成・リサーチ・長期計画委員会(GLT)	委員	L.吉澤 文男	伊那
家族及び女性委員会(FWT)	委員	L.山浦 悦子	長野
献眼・献腎・献血・骨髄移植推進・聴覚委員会	委員	L.吉田 満男	穂高
環境保全委員会	委員	L.山本 浩司	松本深志
ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会	委員長	L.笠原 文武	諏訪湖
	委員	L.降旗 一路	松本中央
	担当構成員	L.武田 善彦	松本
PR・情報・IT委員会	委員	L.服部 公威	松本深志
国際理事推薦委員会	委員長	L.佐藤 清人	軽井沢
	担当構成員	L.武田 善彦	松本
ライオンズクラブ創立100周年記念奉仕実行委員会	委員	L.佐藤 義雄	戸倉上山田
緊急援助資金管理委員会(ガバナー協議会構成員兼務)	委員	L.武田 善彦	松本
複合地区年次大会委員会	委員長	L.太田 道信	岡谷
	委員	L.武田 善彦	松本
会計監査委員	委員	L.山下 徹静	明科
国際理事候補者選挙管理委員	委員	L.甘利 直和	小諸

公益財団法人長野県アイバンク・臓器移植推進協会理事名簿

	役職名	氏名	所属
理事	理事長	関 隆 教	長野県医師会長
	副理事長	洞 和 彦	長野県腎移植推進協議会顧問
	副理事長	宮下 満栄	ライオンズクラブ334-E地区名誉顧問
	理 長	村田 敏 規	信州大学医学部眼科学教授
	理 長	石 塚 修 修	信州大学医学部泌尿器科学教授
	理 長	竹 重 王 仁	長野県医師会総務理事
	理 長	相 澤 孝 夫	長野県透析医会長
	理 長	野 中 隆 久	長野県眼科医会長
	理 長	前 島 辰 弘	アイバンク・アドバイザー
	理 長	山 下 徹 静	ライオンズクラブ334-E地区名誉顧問
	理 長	甘 利 直 和	ライオンズクラブ334-E地区名誉顧問
	理 長	笠 原 文 武	ライオンズクラブ334-E地区名誉顧問
	理 長	市 川 武 二	長野県市長会事務局長
	理 長	山 本 英 紀	長野県健康福祉部長
監事	監 事	大 日 方 尚	税理士
	監 事	久 保 田 篤	長野赤十字病院事務部長

公益財団法人長野県アイバンク・臓器移植推進協会評議員名簿

	役職名	氏名	所属
評議員	評議員会長	吉 岡 二 郎	長野赤十字病院院長
	評 議 員	中 村 靖	長野県町村会常務理事兼事務局長
	評 議 員	大 谷 公 子	長野県眼科医会前副会長
	評 議 員	金 子 源 吾	飯田市立病院院長
	評 議 員	小 島 秀 伸	伊那中央病院眼科部長
	評 議 員	樋 口 誠	まつもとと医療センター松本病院内科部長
	評 議 員	小 川 輝 之	信大医学部泌尿器科学准教授
	評 議 員	松 本 東	ライオンズクラブ
	評 議 員	増 田 悌 造	ライオンズクラブ
	評 議 員	中 村 吉 秀	ライオンズクラブ
	評 議 員	越 隆 喜	ライオンズクラブ
	評 議 員	町 田 貴	県腎臓病患者連絡協議会会長
	評 議 員	尾 島 信 久	県健康福祉部医療推進課長
	評 議 員	片 岡 秀 樹	長野県臓器移植コーディネーター

地区ガバナー公式訪問日程予定表 (2016.7現在)

ゾーン	日時	開催場所(市町村・会場)	ホストクラブ
1R1Z	8月23日(火)	諏訪市 ラコ華乃井ホテル	下諏訪LC(茅野LC)
1R2Z	9月14日(水)	飯田市 マリエール飯田	飯田赤石LC
2R1Z	9月13日(火)	長野市 信州松代ロイヤルホテル	長野松代LC
2R2Z	9月5日(月)	飯山市 飯山市文化交流館なちゅら	飯山LC
2R3Z	8月25日(木)	長野市 ホテル国際21	長野みずすLC(長野篠ノ井LC)
3R1Z	9月9日(金)	松本市 ホテルブエナビスタ	松本LC
3R2Z	9月21日(水)	大町市 明日香荘	大町LC
3R3Z	10月4日(火)	塩尻市 ホテル中村屋	塩尻LC
4R1Z	9月8日(木)	千曲市 圓山荘	坂城LC
4R2Z	9月1日(木)	軽井沢町 軽井沢プリンスホテル	軽井沢LC

地区ガバナー出席要望行事予定表 (2016.7現在)

年月日	クラブ名	行事名	開催場所(市町村・会場)
2016年9月1日(木)	岡谷LC	第1300回記念例会	岡谷市・ライフプラザ マリオ
2016年9月19日(月)	松本LC	第38回松本LC旗争奪少年軟式野球大会開会式	松本市・松本市野球場
2016年9月28日(水)	中野LC	第29回献眼法要例会	中野市・東山日本人形資料館
2016年9月29日(木)	明科LC	45周年記念例会	安曇野市明科
2016年10月11日(火)	長野グリーンシティLC	チャーターナイト記念例会	長野市・ホテル国際21
2016年10月27日(木)	松本深志LC	チャーターナイト例会	松本市・ホテルモンターニュ
2016年11月6日(日)	丸子LC	茅野・丸子レオクラブ合同研修会	上田市
2016年11月19日(土)	岡谷LC	結成55周年記念式典	岡谷市・ライフプラザ マリオ
2017年1月13日(金)	長野中央LC	2R新年合同例会	長野市・ホテル国際21
2017年1月21日(土)	岡谷LC	4LC合同新年例会	岡谷市・ライフプラザ マリオ
2017年4月16日(日)	戸倉上山田LC	35周年記念例会	未定
2017年4月22日(土)	飯田長姫LC	創立40周年記念式典	飯田市・シルクホテル
2017年4月23日(日)	長野松代LC	結成50周年記念式典	長野市・信州松代ロイヤルホテル
2017年4月29日(土)	長野千曲LC	CN40周年記念式典	長野市・メルバルクNAGANO
2017年5月7日(日)	坂城LC	子どもフェスティバルinびんぐし	坂城町・びんぐしの里公園
未定	坂城LC	40周年記念式典	未定

2016-2017キャビネット事務局活動記録 (2016.7現在)

2016年		
月日	内容	場所
7月1日(金)	キャビネット開局式	塩尻市 キャビネット事務局
7月11日(月)	第1回長野県連携協定推進室会議	塩尻市 えんぼーく
	第1回地区レオ・青少年・薬物乱用防止委員会	塩尻市 キャビネット事務局
7月12日(火)	第1回地区名誉顧問会議	松本市 ホテルおもと
7月13日(水)	第1回ライオンズクエスト特別委員会	塩尻市 キャビネット事務局
7月14日(木)	第1回地区献血・骨髄移植委員会	塩尻市 キャビネット事務局
7月18日(月)	334複合地区夏季ユースキャンプ(～26日)	岐阜高山～京都
7月20日(水)	第1回334複合地区ガバナー協議会・報告会	名古屋市 キャッスルプラザ
7月22日(金)	第1回ゾーン・チェアパーソン会議	松本市 ホテルブエナビスタ
	第1回地区ガバナー・キャビネット会議	
7月26日(火)	第2回地区PR・ライオンズ情報・会報編集合同委員会	塩尻市 キャビネット事務局
	YCE夏季受入Welcome Party	松本市 ホテルブエナビスタ

武田キャビネット事務局開局式

2016.7.1

7月1日キャビネット事務局の開局式が粛々と執り行われました。増田地区名誉顧問会議長・前地区ガバナーをはじめ多数のライオンにご参列いただき、神事を行い任期中の無事を祈念いたしました。その中で、武田ガバナーより国際会長ボブ・コーリューから手渡された大きな横幕が紹介され、参加ライオンは心を込めてサインをしました。これは、来年シアトルで開催される国際大会のパレードにて全クラブが掲げるフラッグとして使用される予定とのことです。



キャビネットインフォメーション

阿部長野県知事が長野LCの名誉会員に

2016.7.7

7月7日(木)、西宮登喜男会長新体制のもと初めての例会において、阿部守一長野県知事を長野LCの会員として迎え、入会式を行いました。

334-E地区は2012年5月に長野県と包括的連携協定を締結。以後、地区キャビネットに連携協定推進室を設置し、多岐に渡る連携を重ね、その取り組みが結実し知事自らが入会することとなりました。



阿部知事は入会後の挨拶において、「クラブと県行政が同じ方向を向いて県の発展のために尽くしていけるよう取り組んでいきたい。未来志向でクラブの一員として頑張る。」と力強いご挨拶をいただきました。

菅谷松本市長表敬訪問

2016.7.22

7月22日(金)、ガバナー就任の報告を兼ね、武田ガバナー、菊池幹事、有賀会計が菅谷昭松本市長を表敬訪問。菅谷市長とは奥様がフィリピン合同医療奉仕活動にご参加いただいているご縁もあり、大いに盛り上がりました。



また松本市行政とライオンズクラブの今後の取り組みに関して、松本市との連携協定を充実、継続させるための施策についても意見をかわしました。

圧倒的な信任を得た国際理事立候補者 L.佐藤義雄を盛り立てよう!

6月5日(日)、静岡県袋井市エコパ・アリーナで開催された334複合地区第62回年次大会において、L.佐藤義雄が国際理事立候補者として圧倒的な信任を得ました。これからは皆様のご声援、ご協力よろしく願いたします。



■ 編集後記

皆様にご尽力頂きましたおかげで、なんとか武田キャビネット「ライオン信濃Vol.42第1号」を発行することができました。発行にあたりまして、ご無理なお願いや失礼な点などございましたことをこの場をおかりしましてお詫び申し上げます。今年は国際協会創立100周年に向けた記念すべき年。武田GVの基本方針に則りながら、また諸先輩ライオンの素晴らしい功績に敬意を払い、これまでのライオンズクラブの歴史に思いを馳せながら、1年間皆様の活動をPRしていく所存ですのでよろしく願いたします。

地区会報編集委員長 L.百瀬 治

表紙裏表紙の説明

「がんばれ熊本城!」そんな思いも重ねて

武田キャビネット「ライオン信濃」表紙/裏表紙のテーマは「石垣」。これはガバナーが愛してやまない武田信玄の名言

「人は城、人は石垣、人は堀…」からヒントをいただき、ライオンズクラブの意義、活動と重ねてテーマといたしました。

土台となり、礎として城や人々を守る。

まさに私たちライオンズクラブの活動そのものではないでしょうか。

折しも熊本地震により、大きく崩落した熊本城の石垣。

それでも、現在「奇跡の一本石垣」として1本の石組みだけが残り、

大きな城を支えています。

「がんばれ熊本城!」そんな思いも

込めて毎号長野県各地の「石垣」

を特集します。



地区PR・ライオンズ情報委員会、 地区会報編集委員会紹介

[地区PR・ライオンズ情報委員会]

- 委員長 L.服部 公威〈松本深志LC〉
- 委員 L.木下 健示〈飯田赤石LC〉
- 委員 L.対馬 明美〈長野LC〉
- 委員 L.遠藤 みどり〈大町LC〉
- 委員 L.上野 正一〈望月LC〉

[地区会報編集委員会]

- 委員長 L.百瀬 治〈松本LC〉
- 委員 L.井上 雄太〈松本LC〉
- 委員 L.織田 泰彰〈松本アルプスLC〉

キャビネットホームページをご覧ください!

<http://www.lcint334e.org>

2016-2017武田キャビネットHPを随時更新しております。
是非ご覧ください。

第42巻 第1号 2016年8月発行

ライオン信濃

発行：ライオンズクラブ国際協会334-E地区 2016-2017キャビネット事務局
〒399-0701 塩尻市広丘吉田1150-3 オーイケ第2ビル1F
TEL.0263-31-6107 FAX.0263-31-6108
E-mail●caboffice@lcint334e.org
URL●http://www.lcint334e.org/

編集：地区PR・ライオンズ情報委員会 地区会報編集委員会

リネンのことなら巴屋におまかせください

巴協栄リネン株式会社



〒399-0014 松本市平田東2-7-1 TEL.0263-86-0316
松本LC/L.武田 善彦

株式会社巴屋



ラッコのクリーニング屋さん
クリーニングの巴屋

巴屋グループは、快適な24時間と健やかな365日をお届けしています。

〒399-0014 松本市平田東2-6-1
TEL.0263-58-1940
FAX.0263-58-1941
HP ● <http://www.tomoeya-group.co.jp/>
E-Mail ● info@tomoeya-group.co.jp
松本LC/L.有賀 正

株式会社信成



お客様の願いをかなえるため、ひとつひとつお話を伺いながら、夢を叶えます。小さなことから大きなことまで、建築・家づくりことなら信成へおまかせ下さい。

〒399-0033 松本市大字笹賀5652番地43
TEL.0263-25-9797
FAX.0263-26-8895
HP ● <http://shinsei-1971.co.jp/>
E-Mail ● info@shinsei-1971.co.jp
松本アルプスLC/L.織田 泰彰

有限会社ニキ設備工事



空調、水回り設備工事
46年頑張っております

〒399-8205 安曇野市豊科5231-4
TEL.0263-72-8420
FAX.0263-72-4613
安曇LC/L.二木 晴直

太陽バス株式会社



〒398-0003 大町市社4682
TEL.0261-21-2233
FAX.0261-23-2245
E-Mail ● o-sekisan@cronos.ocn.ne.jp
大町LC/L.坂中 正男



豊かな住空間を創造する総合建設業

株式会社ジーシーアイ

建物の「なんでも隊」住宅でお困りの事でしたらなんでも一度ご相談ください。
建物のプロ、水回りのプロ、電気のプロがまとめてご相談致します。

〒398-0001 大町市平8040-92 TEL.0261-22-3145
E-Mail ● gcitomo@yahoo.co.jp 大町LC/L.宮永 知春

株式会社ハーヴェスタ・クリエーションズ



～地域とともに空間を創造する～
ビルメンテナンス事業
フードサービス事業
PPP指定管理者事業

〒398-0002 大町市大町2683-1
TEL.0261-85-5555
FAX.0261-85-5411
HP ● <http://www.hv-creations.net/>
E-Mail ● info@hv-creations.net
大町LC/L.金谷 淳

株式会社イースト



北アルプス山麓地域の地産地消をテーマに、農畜産物、並びにその加工品の中で特に優れたものを地域産業の活性化につなげ、それが観光の大きな力になると考えています。

〒399-9301 北安曇郡白馬村北城3052-3
TEL.0261-72-8877
FAX.0261-72-8120
HP ● <http://hh-shop.pepper.jp/east>
E-Mail ● higashi@hotel-hakuba.com
白馬LC/L.東 三吉

小林建築設計事務所



建築はその土地の歴史・文化・自然環境を含め大きなかわりを持ちます。自然を大切に、質の高い自分ならではの住まいを一緒に考えていきます。

〒399-8602 北安曇郡池田町大学会染4831-1
TEL.0261-62-9392
FAX.0261-62-9034
HP ● kobaado.com
E-Mail ● office25@kobaado.com
高瀬LC/L.小林 正芳

木曾交通株式会社

〒397-0001 木曾郡木曾町福島5811-1
TEL.0264-22-3666 FAX.0264-22-3080 木曾LC/L.小野 十九男



すべては、キレイから

有限会社日商メンテナンス

新築引き渡しクリーニング・エアコンクリーニング・ホテルペットメイク
草刈り・厨房クリーニング・常用作業・定期清掃・アパートクリーニング
外壁、ガラス、カーペットクリーニング他

〒393-0041 諏訪郡下諏訪町西四王5057-11
TEL.0266-26-1805 FAX.0266-26-1807
E-Mail ● nittsyoumenntenannsu@yahoo.co.jp 塩尻桔梗LC/L.清水 信男

株式会社チンタイバンク ミニミニFC



お部屋探しはミニミニで！ 私たちミニミニチンタイバンクは、長野県内20店舗のネットワークで、地域の皆様の笑顔とともに歩み続けて参ります。

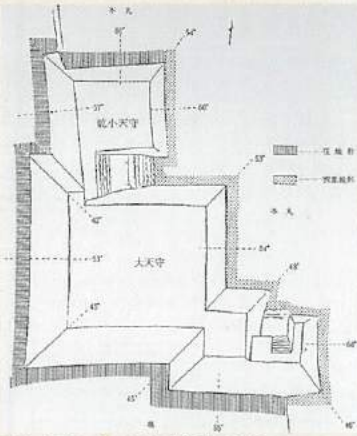
〒399-0701 塩尻市大字広丘吉田1044-2
TEL.0263-85-7171
FAX.0263-85-7117
HP ● <http://chintai.bank.jp/>
E-Mail ● chintai.bank@minimininaganano.co.jp
塩尻桔梗LC/L.小松 稔

信濃の城◎石垣巡礼 壹

松本城 3R [松本市]

守りの要であると同時に、礎として城の全体を支える「石垣」。天守に椿、門に楯…城の魅力は尽きないがそれも石垣があればこそ、のものではないだろうか。常にそこに在り、他者に意識させることなく自らの役割を全うする…私たちが活動が目指すべき姿をそこに重ね、信州の城の石垣たちを紹介していきたいと思う。

あまり威圧的な雰囲気を感じられない松本城の石垣。それもその筈、勾配は案外緩く（各隅の法勾配は約45度、石垣中央部で55度、65度程度）、近頃流行りの壁をよじ登るスポーツ、ボルダリングの経験者ならばスイスイと越えられそうな雰囲気だ。3.2メートルから5.3メートルというその高さも、「扇の勾配」として知られ高い場所では20メートルもある熊本城のそれには遠く及ばない。無論、「石落とし」や「狭間」なども随所に施されており、敵の侵入を阻むための必要にして十分な機能を擁しているのは分かる。…だが、それにしても松本城の石垣



天守台石垣の勾配と基礎地形 [出典]

はどこか愛嬌があり憎めない見た目をしているように見えてならない。無礼を承知で言えば、「人好きのする石垣」なのだ。その理由は、やはり見た目に拠るものが少なからず影響している。積まれているものは、大きな石塊から割り取った「割り石」や転がっている石そのものである「野石」。これらが乱積された石垣は、「見、粗雑に見える。よく言えば豪放磊落、まるで明け透けで隠しごとのない懐かしい友を思わせる。『野面積み(のづらづみ)』と呼ばれるこの手法、だがこの乱雑な感じが城の石垣としては良いのだという。石垣が対峙する相手は敵兵だけではない。台風や地震などの自然現象も大敵だ。雨に代表される水もその一つ。堀の中に建つ石垣の敵が水、と聞くとき意外な気もするが、水の怖さは台風などが引き起こす鉄砲水ばかりではない。歳月を重ねて徐々に

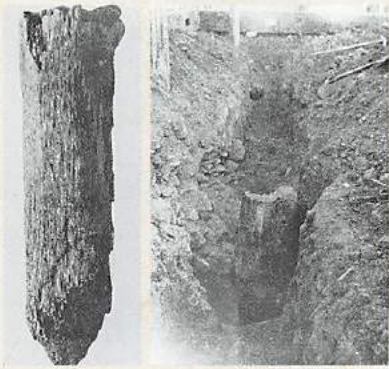


浸透、内部から瓦解を進める性質(たち)の悪いものもある。「俄かに表れない恐怖」だ。当然、そのための備えもあり、石垣の中は少しでも水はけをよくするため栗石と呼ばれる小さな石が詰め込まれている。この工夫がないと、石垣の奥にある土がその中に水を蓄え、遂には水を含み膨らんだその圧力で石を押し出すそうとするというから物騒この上ない。その点、元々すき間が多い野面積みの石垣は、当然のことながら水はけも良く案外、頑強なのだという。そしてもう一つ、この石垣には表には現れない内側での工夫がある。このそれぞれの石、表面的にはそれほど大きく見えないが、実は相当の大きさを持ち石垣の奥ではそれぞれの石がしっかりと



「定本・国宝 松本城」昭和六十三年三月十七日発行 制作「国宝松本城」刊行会 郷土出版社

と組んで支え合っている。表面から奥までの厚みの平均は、実に1.5メートルというから、子供の身長程度は裕にある。優雅に水面を漂う白鳥



天守台石垣の中に埋められた土台支柱 (「国宝・松本城—解体調査編」より) [出典]

が、水面下では必死に足を動かしているように、石垣の石たちも我々からは見えないところで己が役目を全うしているのか、と思うと泣けてくる。その健気さが伝わるエピソードはこれだけではない。五層六階の天守を支える石垣の中に「土台支柱」が見つかったのは、昭和の大修理(昭和25年、30年)の際のこと。石垣の内部、東西南北に各四本ずつの12本、更にその内側に4本の合計16本の柱が組み込まれているのが解体調査の結果判明した。その16本の柱はそれぞれが天守の土台と礎石の間をしっかりと接ぎ、1000トンにも及ぶ重量を四世紀半の永きに渡り支えてきたのだ。その姿をひけらかすことなく、それどころかひっそりと石垣の中に身を潜めてきたのだから奥ゆかしいことこの上ない。